

2025年度 事業報告書・決算書

自 2025年4月 1日
至 2026年3月31日

公益財団法人 横浜市国際交流協会

目 次

2025 年度事業報告		1 ページ
2025 年度計算書類		3 3 ページ
協会概要		8 1 ページ
組織図		8 2 ページ
役員・評議員名簿		8 3 ページ

公益財団法人 横浜市国際交流協会
2025 年度事業報告

自 2025 年 4 月 1 日
至 2026 年 3 月 31 日

2025 年度は、在住外国人の増加や定住化の進展、さらには国際情勢の変化等を背景として、多文化共生の重要性が一層高まる中、地域社会における多様性への対応がこれまで以上に求められる一年となりました。このような状況のもと、当協会に期待される役割とその責務の重みを改めて認識する年度となりました。

こうした状況のもと、当協会は、横浜市をはじめ関係機関、地域団体、教育機関、企業そして市民の皆様との連携を深めながら、多文化共生の推進と国際交流の充実に向けた各種事業を着実に実施してまいりました。

I 多文化共生のまちづくりを支援する事業

1 在住外国人の自立支援事業

多文化共生の推進においては、多文化共生総合相談センターを拠点として、多言語による相談対応や生活情報の提供を行い、外国人住民の多様な課題に対する支援に努めました。加えて、地域日本語教育の体制整備を進め、日本語学習機会の充実や支援人材の育成を図るとともに、通訳ボランティアの派遣や外国につながる子ども・若者への支援を推進し、災害時など地域社会における受入環境の向上に取り組みました。

また、各区の国際交流ラウンジの運営を通じて、相談対応、情報提供、日本語教育、交流事業、人材育成を一体的に展開し、地域に根ざした多文化共生の実現に寄与いたしました。さらに、災害時における外国人支援体制の整備や、多言語及び「やさしい日本語」による情報発信の強化にも取り組み、誰もが安心して暮らせる環境づくりを推進しました。

2 グローバル人材育成を支援する事業

グローバル人材育成の分野においては、SDGs や国際機関の活動をテーマとした地球市民事業を展開し、主に小学生を対象として国際理解の促進と主体的な学びの機会を提供しました。また、国際機関や大学と連携した実務体験プログラムや外国語講座の実施により、市民の多文化理解の深化とコミュニケーション能力の向上に貢献いたしました。

II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

加えて、横浜国際協力センター及び横浜市国際学生会館の管理運営においては、それぞれ国際協力の推進拠点及び留学生支援の拠点として、施設の適切な維持管理と円滑な運営に努めるとともに、国際機関及び留学生の活動・生活を支える環境の整備を行いました。

これらの取組は、関係機関並びに市民の皆様のご理解とご協力により支えられているものであり、ここに深く感謝申し上げます。

今後とも、多様な背景を持つ人々が互いに尊重し合い、安心して暮らし活躍できる多文化共生社会の実現に向け、当協会の役割を果たすべく、事業のさらなる充実と組織運営の強化に努めてまいります。

以上のとおり、2025 年度の事業運営の概況についてご報告申し上げます。

公益財団法人横浜市国際交流協会 理事長 三枝忠裕

YOKEミッション・ステートメント

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

YOKEミッション・ステートメントの実現に向けて、YOKE中期計画の中で「基本方針」を定め、また、その方針に沿った事業の枠組みを明確にしました。

YOKEの基本方針

- 日本人と外国人がともに力を発揮できる多文化共生のまちづくり
- グローバル人材の育成促進
- 横浜市との連携強化

YOKEの公益目的事業

横浜の国際都市としての発展に寄与することを目的として、多文化共生のまちづくりや国際協力・交流活動を推進する事業

- I 多文化共生のまちづくり事業
- II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

2025年度 公益財団法人横浜市国際交流協会事業体系

YOKEミッション・ステートメント(活動方針)

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

※ 下記資料は、資金収支計算書の数値によります。

(単位:円)

	資金会計別支出決算額			当年度計	前年度	増△減
	一般会計	協力センター	会館会計			
多文化共生のまちづくりを支援する事業	259,608,539	0	0	259,608,539	282,420,144	△ 22,811,605
①在住外国人の自立支援事業	244,235,279	0	0	244,235,279	261,438,712	△ 17,203,433
横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業	34,907,738			34,907,738	45,155,161	△ 10,247,423
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業	29,953,941			29,953,941	31,497,913	△ 1,543,972
日本語学習コーディネート事業	10,660,202			10,660,202	13,428,697	△ 2,768,495
ラウンジ連携事業	5,173,425			5,173,425	7,056,260	△ 1,882,835
多言語情報発信事業	3,249,004			3,249,004	3,278,905	△ 29,901
多言語サポーター派遣・紹介事業	40,733,670			40,733,670	28,821,865	11,911,805
外国につながる子ども・若者支援事業	4,785,637			4,785,637	5,416,116	△ 630,479
国際交流情報提供事業	2,239,268			2,239,268	4,229,368	△ 1,990,100
外国人災害時対応事業	4,797,129			4,797,129	6,646,480	△ 1,849,351
なか国際交流ラウンジ運営事業	21,293,291			21,293,291	26,697,317	△ 5,404,026
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業	34,603,662			34,603,662	36,408,474	△ 1,804,812
鶴見国際交流ラウンジ運営事業	35,183,569			35,183,569	37,715,135	△ 2,531,566
共通経費支出	16,654,743			16,654,743	15,087,021	1,567,722
②グローバル人材育成を支援する事業	15,373,260	0	0	15,373,260	20,981,432	△ 5,608,172
地球市民事業	14,466,340			14,466,340	20,084,634	△ 5,618,294
共通経費支出	906,920			906,920	896,798	10,122
国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業	0	6,152,984	105,221,695	111,374,679	310,244,927	△ 198,870,248
国際協力センター運営事業		6,152,984		6,152,984	200,311,488	△ 194,158,504
横浜市国際学生会館運営事業(注)			105,221,695	105,221,695	109,933,439	△ 4,711,744
事務局運営	68,999,233	0	0	68,999,233	67,899,432	1,099,801
事務局運営・管理人件費	68,999,233			68,999,233	67,899,432	1,099,801
特定資産取得支出	18,983,000			18,983,000	3,575,400	15,407,600
固定資産取得支出	156,530			156,530	198,000	△ 41,470
敷金・保証金支出				0	177,500	△ 177,500
他会計への繰入金支出			277,600	*(277,600)	*(237,200)	*(40,400)
総 計	347,747,302	6,152,984	105,499,295	459,121,981	664,515,403	△ 205,393,422

注1:指定管理者業務

財 団 運 営 事 項

1 理事会について

第 1 回	開催日	2025 年 4 月 1 日
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 代表理事（理事長）選定の件
第 2 回	開催日	2025 年 6 月 9 日
	場所	横浜国際協力センター 会議室およびオンライン
	決議事項	第 1 号議案 2024 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第 2 号議案 2024 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について 第 3 号議案 2025 年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について 第 4 号議案 2025 年度第 1 回評議員会に係る日時及び目的について
	職務執行状況の報告事項	1 理事長の業務執行状況の報告 2 常務理事の業務執行状況の報告
第 3 回	開催日	2025 年 9 月 24 日
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 2025 年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について (2) 子ども・若者基金の設置について (3) 規程の改正について (4) 公益財団法人横浜市国際交流協会 2025 年度第 2 回評議員会の決議方法および目的について
第 4 回	開催日	2026 年 3 月 26 日
	場所	横浜国際協力センター 会議室およびオンライン
	決議事項	第 1 号議案 2026 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業計画について 第 2 号議案 2026 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の収支予算について 第 3 号議案 規程の改正について 第 4 号議案 常勤理事の役員報酬について 第 5 号議案 役員賠償責任保険の契約について 第 6 号議案 公益財団法人横浜市国際交流協会 2025 年度第 3 回評議員会の決議方法及び目的について
	職務執行状況の報告事項	1 理事長の職務執行状況の報告 2 常務理事の職務執行状況の報告

2 評議員会について

第 1 回	開催日	2025 年 6 月 27 日
	場所	横浜国際協力センター 会議室およびオンライン
	決議事項	第 1 号議案 2024 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第 2 号議案 2024 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について
	職務執行状況 の報告事項	第 1 回理事会に同じ
第 2 回	開催日	2025 年 9 月 26 日
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 評議員選任の件
第 3 回	開催日	2026 年 3 月 26 日
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 評議員選任の件

3 監査の実施について

実施日	2025 年 6 月 6 日
場所	猪鼻会計事務所、株式会社テレビ神奈川事務室
監事	猪鼻久義、伊藤薫
内容	2024 年度事業報告および決算報告

4 登記

2025 年 5 月 13 日	理事（新任者 2 名、辞任者 2 名）及び評議員（新任者 1 名、辞任者 1 名）の登記
2025 年 11 月 4 日	評議員（新任者 1 名、辞任者 1 名）の登記

5 公益財団運営に係る神奈川県への届出等について

(1) 定期提出書類作成・提出

- ア 2024 年度事業報告等の提出：2025 年 6 月 27 日
- イ 2026 年度事業計画書等の提出：2026 年 3 月 30 日

(2) 変更届出書の提出

- ア 変更届
 - 日時：2025 年 6 月 19 日
 - 内容：理事及び評議員の変更
- イ 変更届
 - 日時：2025 年 11 月 26 日
 - 内容：評議員の変更

I 多文化共生のまちづくりを支援する事業

1 在住外国人の自立支援事業

(1) 横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業（横浜市受託事業 決算額：34,907,738円 サポーター寄付金189,500円を含む）

出入国管理法改正に伴う「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」に基づく「外国人受入環境整備交付金（法務省）」を活用し、外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う拠点施設「横浜市多文化共生総合相談センター」の運営を行いました。

ア 相談対応・情報提供

多言語による相談対応・情報提供・通訳派遣調整等

対応曜日・時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）は除く。

対応言語：12言語（英語・中国語・日本語・ベトナム語他）

対応方法：電話、来館、メール、LINEによる相談

相談件数：4,320件

主な相談内容（一般）：通訳・翻訳・住宅・社会保険・年金・手続一般・出産・子育て等

相談内容（専門相談）：教育相談26件・行政書士相談28件・法律相談10件

イ 相談スタッフ等の人材育成

(ア) 研修会の開催・参加

名称	日時	主催者
第1回横浜市多文化共生総合相談センター相談員対象個人情報研修会	4月21日	YOKE
第1回外国籍県民相談等に関する研修会	5月29日	あーすプラザ
多文化共生職員スタッフ研修会（全6回） 「相談対応の基礎知識」 「外国人の年金相談」 「異なる文化を持つ人々の相談内容を正確に把握するために必要な『異文化理解の知識』」 「カウンセリングの視点から多文化相談を考える」 「より良い支援のための記録作成と活用法」 「難民認定申請等に関する基礎知識と最近の動向について」	6月9日、 6月16日、 7月14日、 10月20日、 12月8日、 12月15日	YOKE
第1回外国人相談窓口研修会（全3回） 「入管法の基礎知識」 「難民及び補完的保護対象者並びにこれら申請者等に対するアジア福祉教育財団難民事業本部の支援」 「日本国際社会事業団の外国人支援活動と相談対応における留意点」	6月12日、 6月16日、 6月30日	東京出入国在留管理局
令和7年度地域国際化協会職員国内研修 「地域国際化協会におけるボランティアコーディネーション」	11月12日	自治体国際化協会
第5回外国籍県民相談等に関する研修会 「交通事故相談を受ける際の心構え～弁護士と考える外国人相談支援」	1月19日	あーすプラザ
9都県市外国人相談企画研修会	1月23日	神奈川県

第2回外国人相談窓口研修会（全3回） 「外国人の福祉支援における現状と課題（高齢者福祉等）準拠法の基礎知識」 「外国人の妊娠、出産、育児における現状と課題」 「外国人及び相談員のメンタルヘルス」	1月26日、 1月27日、 1月29日	東京出入 国在留管 理局
第2回横浜市多文化共生総合相談センター相談員対象個人情報研修会	2月16日	YOKE

(イ) 連絡会等への参加

名称	日時	主催者
横浜市多文化共生総合相談センター相談員 連絡会議（全7回）	4月21日、6月16日、7月14日、 8月19日、10月20日、12月15日、 2月16日	YOKE

ウ ウクライナ避難民等支援

ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」を拠点として、相談・情報提供等を行い、避難民の現況に沿った個別の支援を行うとともに、居場所としての母国語での交流の場を提供することで、避難民の自立と地域参加の推進、及び避難民が長期的に安全・安心な市民生活を送れるよう支援しました。

所在地：横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5階

※横浜市多文化共生総合相談センターと同フロア

対応曜日・時間：火～金曜日 10:00～17:00

日曜日、祝日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）は除く。

対応言語：ウクライナ語、やさしい日本語、日本語

対応方法：電話、来館、メール

相談件数：1,083件

主な相談内容：住居・就労・医療・福祉・スマートフォン・日本語学習等

利用者数：1,005人

実施イベント等の内容：交流カフェ・映画上映会・きもの体験・日本語レッスン・交流会等
イベント等実施数：45回

(2) 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（横浜市受託事業 決算額：29,953,941円）

2024年度に策定した「横浜市地域日本語教育推進アクションプラン」（2025年度から概ね5年間）に基づき、協会内に設置した地域日本語教育の中核的な拠点「よこはま日本語学習支援センター」を中心として、日本語学習コーディネート事業と連動しながら取り組みました。

※横浜市委託事業 文部科学省「令和7年度地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

ア 横浜市地域日本語教育総合調整会議の設置・運営

推進体制及び事業の方向性、事業内容や今後の方向性を検討・協議する有識者会議を行いました。

実施回数：2回

実施方法：対面およびオンライン

参加者数：延べ41人

イ 事務局スタッフ・コーディネーター等の配置及び取組

総括コーディネーター1名を配置し、事業推進にあたって必要な関係機関等との調整・連携を行いながら事業を推進しました。また、地域日本語教育コーディネーター3名を配置し、担当エリアを中心

に、本事業における各取組の企画・運営・コーディネートを行いました。

ウ 域内における日本語教育の実施に関する連携のための取組

「よこはま日本語学習支援センター」を設置し、地域日本語教育の総合的な体制づくりの推進や外国人住民の日本語習得支援の拠点として運営しました。

対応曜日・時間：月曜日～金曜日 8：45～17：30（閉館日：休日・年末年始）

場所：当協会事務所内

主な運営内容：

（ア） にほんご相談室

地域日本語教室に関する情報を収集・整理し、一元的多言語相談窓口「横浜市多文化共生総合相談センター」とも連携しながら、日常の相談対応や情報共有を行いました。

相談件数：180 件（2026 年 3 月 31 日現在）

主な相談内容：日本語学習希望者への日本語教室情報の提供、日本語支援希望者への日本語教室・講座情報等の情報提供

（イ） 地域日本語教室等との連携協力・伴走支援

国際交流ラウンジ日本語教室連絡会への参加や講座等の企画運営サポート、国際交流ラウンジや地域日本語教室等が抱える課題の解決に向けた伴走支援を行いました。

実施件数：国際交流ラウンジ日本語連絡会等への参加 16 件

講座等の企画運営サポート 6 件

（ウ） 国際交流ラウンジ日本語分科会・合同研修会

各ラウンジの活動状況の共有や、横浜市内における日本語学習支援の今後の方向性を確認しました。

（エ） 国際交流ラウンジ未設置区における地域日本語教育の支援事業

区役所と連携して、日本語学習支援希望者・支援者向けの講座を実施しました。また、教室間の連絡会の開催等を通して、地域日本語教室の支援や関連団体とのネットワークを構築しました。

内容	実施件数	参加者数（計）
情報交換会等への参加	3 回	
日本語ボランティア入門講座（一講座あたり全 3～4 回）	2 件	39 人（延べ 132 人）
ブラッシュアップ講座	2 件	29 人

（オ） 大学のゼミやボランティアセンターとの連携

大学のゼミやボランティアセンター等へヒアリングを実施し、子ども向け日本語教室への大学生の参加促進・調整を行いました。

実施件数：日本語教員養成学科ゼミ等へのヒアリング 2 件

（カ） 区役所や市民利用施設等との連携

地域子育て支援拠点等を運営する団体や国際交流ラウンジを対象に情報交換会を実施し、外国につながる親子（就学前の子どもとその親）の支援や日本語コミュニケーション等の取り組み事例、及び課題等を共有しました。

参加団体数：地域子育て支援拠点 5 団体・国際交流ラウンジ 8 団体・NPO 法人 1 団体

参加者数：18 人

(キ) 企業との連携

外国人を雇用する又は検討する企業等に向け、日本語教育機関や業界団体と連携したセミナー形式の情報交換会を行いました。

参加団体：製造・建設・サービスをはじめとした市内企業及び団体 10 社 2 団体

参加者数：18 人

エ 日本語教育人材に関する研修

(ア) 日本語教室運営者等向けの研修

多文化共生の視点から日本語ボランティア活動について考え、現在の活動を振り返る研修会を実施しました。

実施件数：1 件

参加者数：28 人

実施方法：対面

(イ) 日本語学習支援者向けブラッシュアップ研修

グループ学習の良さを活かし、学習者が互いに知り合う日本語学習支援の方法について学び、意見交換を行う研修を実施しました。

実施件数：1 件（全 2 回）

参加者数：25 人（延べ 50 人）

実施方法：対面

オ 地域日本語教育の実施

(ア) 初期（入門）日本語教室

来日したばかりの外国人が、文字（ひらがな）、自己紹介、あいさつや生活に必要な会話等の初期（入門）レベルの日本語を学ぶ教室を、みなみ市民活動・多文化共生ラウンジと協働して実施しました。教室には、南区で活動する日本語学習支援者も教室サポーターとして参加しました。

実施回数：10 回

実施方法：対面

参加者数：学習者 14 人（延べ 82 人）

講師：日本語教師 2 人（延べ 20 人）、サポーター 12 人（延べ 41 人）（地域日本語教室の日本語学習支援者 12 人）

(イ) 子ども向け日本語教室

来日間もなく日本語を学び始めた小学生を対象として、挨拶、学校や生活のことば等を学び、日本語を使った文化体験を行う子ども向け日本語教室を、なか国際交流ラウンジと協働で実施しました。また、大学生や中區で活動する日本語学習支援者等も教室サポーターとして参加しました。

実施回数：6 回（2 期 3 回）

実施方法：対面

参加者数：学習者 21 人（延べ 67 人）

講師数：日本語講師 4 人（延べ 12 人）、教室サポーター 18 人（大学生 13 人、地域日本語教室等の日本語学習支援者 5 人）（延べ 37 人）

カ 地域日本語教育の効果を高めるための取組

(ア) 日本語学習支援者関心層への説明会

国際交流ラウンジ未設置区での日本語学習支援希望者・支援者向け講座の振り返りとフォローアップを実践報告会として実施しました。

実施件数：2件

実施方法：対面

参加者数：計15人

キ 日本語教育に関する広報活動

(ア) ウェブサイトの運営・情報発信

閲覧数：35,882ページ

主な掲載内容：学習者や在住外国人を支援する日本語学習に関する情報提供

支援者や関係機関向けの日本語学習支援に関する情報提供

(イ) 日本語・学習支援教室データベース（横浜）の運営

データベース登録団体数：142団体（2026年3月31日時点）

(3) 日本語学習コーディネート事業（決算額：10,660,202円）

日本語学習支援を通じて、外国人の生活基盤の充実と多文化共生のまちづくりを促進しました。なお、本事業は地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（横浜市受託事業）と連動して実施しました。

ア 日本語教室開催

(ア) YOKE日本語教室

場所：当協会

開催時期：全3期（5月・9月・1月開講）、週2日（各期全18回）

参加者数：60人（延べ795人）

(イ) よこはまでつながるオンラインにほんごクラス

場所：オンライン

開催時期：全2期（9月・1月開講）、週1日または週2日（各期全6回）

参加者数：18人（延べ82人）

イ その他日本語学習支援に係る事業

実施件数：講師派遣6件

実施内容：やさしい日本語や当協会の日本語学習支援に関わる取組の事例紹介等

(4) ラウンジ連携事業（一部横浜市受託事業 決算額：5,173,425円）

国際交流ラウンジ協議会事務局を担い、「横浜市国際交流ラウンジの設置及び運営に関する指針」に基づき、市内13の国際交流ラウンジのネットワーク強化及び各ラウンジの人材育成等の支援を行いました。

ア 横浜市国際交流ラウンジ協議会連絡会の開催

実施回数：2回

実施日：8月27日、3月17日

実施方法：対面

テーマ：「多文化共生に向けて、国際交流ラウンジが大切にしていること」、「国際交流ラウンジ

の防災普及啓発事業の取組共有」

参加者数：延べ103人

イ 分科会等の開催（4分科会）

分科会名：窓口分科会、通訳ボランティア分科会、日本語分科会、学習支援分科会

実施回数：計6回（窓口分科会2回、通訳ボランティア分科会2回、日本語分科会1回、学習支援分科会1回）

実施日：5月23日～12月8日の間

実施方法：対面（5回）、オンライン（1回）

主な議題内容：分科会の対象事業に関する情報交換、情報共有

参加者数：延べ144人

その他：多文化共生職員スタッフ研修を実施

実施回数：6回

実施方法：対面およびオンライン

参加者：延べ222人

ウ 国際交流ラウンジの運営にかかる情報交換会の開催

実施回数：1回

実施日：7月9日

実施方法：オンライン

主な議題内容：国際交流ラウンジの運営等に関する情報交換

参加者数：延べ26人

エ 国際交流ラウンジ向け事業説明・交流会の開催

名称：YOKE多文化共生関連事業説明・懇談会（国際交流ラウンジ向け）

実施回数：1回

実施日：6月4日

実施方法：対面およびオンライン

参加者数：28人

内容：事業紹介、各事業における国際交流ラウンジとの連携やラウンジでの活用について

オ 国際交流ラウンジ一覧の作成

言語：日本語・英語・中国語

印刷部数：計6,000部

その他：（一財）自治会国際化協会横浜市支部委託事業

(5) 多言語情報発信事業（一部横浜市受託事業 決算額：3,249,004円）

在住外国人が安心して生活できることを目的に、横浜市が発信する行政、生活情報等を入手することができるウェブサイト等の構築に必要なコンテンツを作成しました。実施にあたっては、外国人コミュニティ及び在住外国人支援団体へのニーズヒアリングを経て、ウェブサイトのレイアウトやコンテンツを作成しました。また、在住外国人とのコミュニケーション方法の1つである「やさしい日本語」の活用を目的とした講座等へ出講しました。

ア 在住外国人を対象としたウェブサイト コンテンツ作成

ヒアリング件数：10件

イ 「やさしい日本語」の活用推進

- (ア) 行政が行う「やさしい日本語」推進への協力

研修出講：6件

- (イ) 多文化共生の実現を目的とした「やさしい日本語」の啓発

地域イベント出展：2件

(6) 多言語サポーター派遣・紹介事業（横浜市受託事業）（決算額：40,733,670円）

主に横浜市内の区役所の窓口、市立小中学校、保育所、福祉施設等に通訳ボランティアを派遣、または語学ボランティアの紹介を行い、日本語の困難な外国人住民が日常生活を送るために必要な手続きや相談などを円滑に行えるようにするとともに、公共機関等の窓口業務の円滑化を図りました。加えて、通訳ボランティアの育成や、各種ボランティアへの情報提供を行いました。

ア 市民通訳ボランティア等通訳支援事業（委託事業）

- (ア) 一般通訳ボランティアの派遣 500件

派遣先：区役所・区福祉保健センター、保育所（一部を除く）、福祉施設、市立高校等

- (イ) 専門通訳ボランティアの派遣 738件

派遣先：児童相談所、地域療育センター、区福祉保健センター生活支援担当、特別支援教育総合センター、障害者更生相談所、消費生活総合センター、総合リハビリテーションセンター、総合保健医療センター等

- (ウ) タブレット端末オンライン支援事業 18区役所での窓口対応 1,003件

4区のこども家庭支援課家庭訪問対応での通訳対応 183件

イ 学校通訳ボランティア派遣事業（委託事業）

学校通訳ボランティアの派遣 1,235件

派遣先：市内の市立小中学校等

ウ 南区市民通訳ボランティア配置事業、多言語通訳者による子育て支援事業（委託事業）

- (ア) 南区役所広報相談係への定期派遣 100件

- (イ) 南区役所こども家庭支援課への定期派遣 88件

エ 通訳ボランティアの育成や情報提供

- (ア) 通訳ボランティアへの研修 計8回開催

- (イ) 国際交流ラウンジとの連絡会 計2回開催

- (ウ) 内部スタッフ連絡会 計2回開催

- (エ) 外国人ボランティアへの情報提供 計8回

(7) 外国につながる子ども・若者支援事業（決算額：4,785,637円 サポーター寄付金346,554円を含む）

外国人の定住化が進み、外国につながる子どもや若者が増加するなか、その支援強化につながるよう、協会の関連事業や関係機関等と連携し、外国につながる子ども・若者の支援者等へのサポート等を行いました。

ア 学習支援教室等との連絡会・意見交換会の開催

実施回数：2回

- (ア) 横浜市国際交流ラウンジ協議会 学習支援分科会

国際交流ラウンジにおける子どもの学習支援事業に関する担当者間の情報交換・情報共有を行いました。

(イ) 外国につながる子どもの学習支援教室情報交換会（横浜）

市内学習支援教室同士の活動状況や運営上の課題の共有や連携のあり方の検討等に関する情報交換を行いました。また、運営上の課題解決のヒントとして、学習支援教室や当協会からの事例共有も行いました。

参加団体数：市内学習支援教室の運営団体 14 団体

参加者数：16 人

イ 学習支援教室等への研修会の実施

地域だからできる子どものことばの成長・発達によりそう支援や横浜で学校と地域が共に支える学習支援をテーマにグループワークでの意見交換も踏まえた研修を実施しました。

実施回数：2 回

日時：

第 1 回 2 月 12 日 9:30～12:00

第 2 回 2 月 19 日 9:30～12:00

場所：

第 1 回 オンライン

第 2 回 対面

対象：横浜市及びその近郊で、外国につながる子どもに学習支援をしている方

参加者数：

第 1 回 21 人（受講者 20 人、オブザーバー（第 2 回講師）1 人）

第 2 回 14 人（受講者 14 人）

ウ 外国につながる若者・若者支援団体との連携

来年度以降の外国につながる若者への支援に向けて、近隣の自治体主催の外国につながる若者へのキャリア支援フォーラムの開催協力や市内外の高校生以降の学習支援等に関わる団体へのヒアリング及び来年度以降の事業説明を実施しました。

実施件数：川崎市主催「外国につながる中高生と先輩の交流会」開催協力 1 件

外国につながる高校生の学習支援等に係る団体ヒアリング及び事業説明 5 件

エ 情報発信

「みんなどうしてる？～外国につながる子どもの学習支援教室 活動ヒント集」の公開を行いました。

(8) 国際交流情報提供事業（決算額：2,239,268 円）

市民に対し、多文化共生及び在住外国人支援に関する様々な情報を提供し、協会事業の広報を行いました。また、多文化共生や在住外国人支援に関する情報及び団体の情報をウェブサイト等で公開し、団体の広報支援を行いました。

ア 「ヨークピア」の発行

月刊：A4 判 6 ページ 発行部数 1,000 部

内容：YOKE 事業に関する報告

配布：市内公共施設 約 400 箇所に配布

回数：2 回（7 月、1 月）

イ Yoke ウェブサイトの運営

(ア) 訪問者数（4月～3月） 総数 42,843 人（月平均 3,570 人）

(イ) ページビュー数（4月～3月）：総計 149,954 件（月平均 12,496 件）

日本語版内容：Yoke 概要、Yoke の事業概要、Yoke 及び Yoke が受託運営するラウンジが開催するイベントと研修会の募集・報告等

多言語ページ対応言語：英語、中国語簡体字、中国語繁体字、ハングル、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、ウクライナ語、やさしい日本語

内容：生活情報、行政情報、各区国際交流ラウンジ、外国人の生活に有益な Yoke 事業等

ウ Yoke Facebook ページの運営

ページへのフォロワーの数：4,773 件（2026 年 3 月末現在）

投稿内容：Yoke が開催する講座やイベントの案内・報告、Yoke 事務所・Yoke が運営するラウンジの周辺情報、多文化共生に関する情報、外国人の生活に役立つ情報

エ Yoke からのお知らせメール配信

登録者数：750 人（2026 年 3 月末現在）

配信頻度：月 2 回

内容：Yoke 及び市内国際交流ラウンジが開催する講座・イベント情報、在住外国人支援情報

オ ボランティア・グループ情報発信支援

国際交流情報を交換する「横浜国際交流イベント情報」（Facebook グループページ）の運営

登録メンバー：1,321 人（2026 年 3 月末現在）

カ 寄付者の募集実績

ヨーク・サポーター登録更新件数

分野	件数（件）	金額（円）	用途
外国人子ども支援	4	5,050,000	なか国際交流ラウンジの外国につながる子どもの学習支援事業等の在住外国人支援事業に充当。 うち 5,000,000 円については、2025 年度設立の「子ども・若者基金」へ加え、複数年にわたって事業へ充当する予定。
国際協力支援	1	3,000	地球市民プログラム事業に充当
ウクライナ避難民支援	3	189,500	ウクライナ避難民等支援事業に充当
計	8	5,242,500	

(9) 外国人災害時対応事業（決算額：4,797,129 円）

主に自然災害における在住外国人への情報提供等、外国人支援に向けた体制の充実を図りました。

ア 横浜市との「横浜市外国人災害時情報センターの設置及び運営に関する協定」に基づく、外国人等への災害時の支援に向けた事業

(ア) 横浜市外国人災害時情報センターマニュアル一部改訂検討（3月）

(イ) 横浜市災害時通訳・翻訳ボランティア向け研修会の実施（2月24日）

(ウ) 横浜市災害時通訳・翻訳ボランティアの登録・管理（登録者 81 人）

- (エ) 災害時用ウェブサイトの開設・運営（通年）
- (オ) 職員向け外国人災害時情報センター設置運営訓練の実施（１月１５日）
- イ 他団体との連携
 - (ア) 自治体国際化協会関東ブロック災害時対応訓練への参加（１１月２８日）
 - (イ) 神奈川県内災害多言語支援センター連絡会実施（幹事年）（２月３日）
- ウ 災害に関する意識啓発等
 - (ア) 災害事業紹介チラシの配布
 - (イ) 外国人向け多言語防災情報広報チラシ等の配布
 - (ウ) 横浜市総合防災訓練へのブース出展、災害時通訳ボランティアの派遣（９月２９日）
- エ 令和７年度多文化共生の視点を取り入れた防災出前講座及びセミナー企画実施業務委託
 - (ア) 多文化共生の視点を取り入れた防災出前講座 ３回
 - (イ) 地域防災拠点運営委員会主催の会議及び研修等への出前講座の開催 ４回
 - (ウ) 地域防災拠点と連携した多文化防災セミナー １回
 - (エ) (ア)(イ)(ウ) 実施に必要な配布物等の作成

(10) なか国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：21,293,291円 サポーター寄付金189,500円を含む）

外国人集住地域である横浜市中区において「なか国際交流ラウンジ」の運営を受託し、外国人へ生活情報の提供を行うとともに、多文化共生社会の実現に向けた各事業を行いました。

ア 窓口情報提供業務

(ア) 窓口情報提供

対応曜日・時間	月曜日～土曜日 9:15～17:00（閉館日：日曜日・祝日・年末年始）
対応言語	英語・中国語・日本語
情報提供・相談件数	1,785件（くらし一般483件・日本語学習454件・教育167件）

(イ) くらしの情報案内（生活ガイダンス）

オリジナル動画「くらしの情報案内」を用い、新たに転入する外国人や区内在住外国人住民に対して、生活ガイダンスを行いました。

動画の言語：６言語（日本語・英語・中国語・タイ語・ベトナム語・ネパール語）

案内件数（世帯数）：184件

イ 人材育成事業

名称	日時	内容	参加者数（延べ）
中区外国人中学生学習支援教室（全40回）	木曜日 16:30～18:00	区内中学生向け学習支援教室の実施	中学生851人、 サポーター747人
Rainbowスペース（全39回）	月曜日 17:00～19:00	若者の居場所づくり関連事業 外国につながる若者の居場所づくりと 「Rainbowスペース」の運営	667人
労働条件啓発講座	6月2日	神奈川労働局による労働講座	16人
就活のためのビューティ講座	7月28日	資生堂による就活メイク講座	18人
キャリアセミナー	3月23日	学生生活について先輩の話を聞く講座	11人

横浜港見学会	3月27日	海や港の仕事に関する学習	59人
多文化共生ボランティア入門講座（全4回）	2月19日・26日、3月5日・19日	日本語学習支援等に関心のある人に向け、中区の多文化共生、日本語学習支援、子どもの学習支援等をテーマに講義	58人
日本語ボランティアブラッシュアップ講座（4回）	10月23日・30日他	日本語教室で活動するボランティア向けの勉強会	67人
地域の日本語ボランティア教室との連絡会（2回）	10月9日、3月19日	中区で活動する9教室の情報交換	27人

ウ 日本語学習支援事業

日本語教室名	開講時期	実施方法	学習者（延べ）
定期教室（入門・初級）	春期（5月8日～9月30日）、秋期（11月18日～3月12日） 週2日（火・木）、各期30回、10:30～12:00	対面	941人
はじめての日本語教室	全6期（5月、6月、8月、11月、1月、2月開講） 週2日（火・木）、各期10回、10:30～12:00	対面	248人

エ 中区多言語広報紙の監修

区役所（区政推進課）発行の中文広報紙「春夏秋冬」の企画補助及びネイティブチェック、及び英文広報紙「Naka Ward Town News」の企画補助等を行いました。（年4回）

オ 多文化共生ボランティア派遣（活用）事業

地域における多文化共生の推進を目的に、地域のイベント等に参加する多文化共生ボランティアの登録、派遣を行いました。

登録数	233人（2026年3月現在）
派遣数	19件のべ96人
主な実績	おとなりサンデー（山下町町内会） 夏休みラジオ体操（埋地地区連合町内会） 埋地ミニ夏祭り（不老町地域ケアプラザ） 山下町夏まつり（山下町町内会） 赤ちゃん学級（新山下地域ケアプラザ） 救急教室（保育園） ぽんちゃんまつり（本牧和田地域ケアプラザ）

カ 中区案内等翻訳事業

中区の各課が発信する簡易なチラシ、案内表示等を迅速かつ円滑に外国人住民へ情報発信できるよう翻訳支援を行いました。

実績：23件（福祉保健課、地域振興課、総務課、保険年金課、生活衛生課、区政推進課等）

キ 地域連携（強化）事業

地域連携コーディネーターを配置し、埋地地区および第二地区を中心に、外国人と地域社会の相互理解に向けた各種活動を、自治会や関係機関と連携して行いました。外国につながる若者を中心に、地

域イベント等への通訳遣コーディネートを行いました。

(ア) 外国人と地域社会の相互理解に向けた顔の見える関係づくりの促進／交流の場の提供

ニーズ把握のための地域ヒアリング	12 件	埋地地区、第二地区、第一中部地区等、中区地域活動・交流コーディネーター連絡会への出席
横浜中華街クリーンアップ活動参加	5 回延べ 18 人	
各コンテンツの作成、地域との共有	コンテンツ 3 本	多文化運動会 にじいろ探検隊の活動の振り返り 学習支援教室
外国につながる若者の地域イベント等への通訳派遣コーディネート	13 件（オの内数）	主な実績：tvk かながわ MIRAI ストリート（5 月 24 日）、お三の宮御神輿巡行（9 月 13 日）、わくわくランド（10 月 5 日）、山吹公園フェス（10 月 19 日）、埋地地区餅つき大会（1 月 25 日）、モアレふれあい祭り（3 月 14 日）

(イ) 各種情報の収集・情報発信、地域活動への外国人参加者募集や参加時の支援

イベントメール発信	メール回数 25 回、案内したイベント数 37 件（延べ） ラウンジスタッフがアテンドした主なイベント：横浜公園チューリップ花植（11 月 9 日）、本牧原地域ケアプラザはらっぱまつり（1 月 26 日）等
メールリングリスト登録者	490 人（3 月現在）

ク 地域における多文化共生の推進

(ア) 中区多文化フェスタ

名称	日時	内容	参加者数 （延べ）
第 13 回中区多文化フェスタ	12 月 13 日 11:00～16:00	多文化交流コーナー、食販、展示、いけ花体験、外国人消防団員の活動紹介等	約 560 人

(イ) 多文化理解講座等

実施件数	13 件
連携機関	中区役所、地区センター、地域子育て支援拠点、寿町健康福祉交流協会、教育委員会事務局、小学校、大学等
主な内容	中区の多文化共生について、国際交流ラウンジの取組について、人権啓発研修、地域連携の取組について

(ウ) 多文化運動会

名称	日時	内容	参加者数
第 6 回にじいろ大合戦	10 月 25 日 10:00～16:30	外国につながる若者が企画・運営 防災リレー、健康づくり、チーム対抗競技等	167 人

(11) みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：34,603,662 円）

南区より「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ（みなみラウンジ）」の運営を受託し、多文化共生関連事業では、外国人への生活情報の提供、専門相談、日本語ボランティアの育成、学校内での多文化理解

を図るため学校を核にした多文化共生推進事業等を行いました。

市民活動支援・生涯学習支援事業では、相談・情報提供のほか、支援活動支援講座や地域課題講座、関係施設の連携強化を図る研修会等を開催しました。

多文化共生コミュニティづくり事業では、相互理解を促すための生活ガイダンスをはじめ、日本人住民と外国人住民の国際交流イベントを企画し、外国人の活躍促進を図りました。

ア 多文化共生関連事業

(ア) 多言語での情報提供・生活相談の実施

対応曜日・時間	月曜日～日曜日 9:00～17:00 (毎月第3月曜日、国民の祝日、12月29日から1月3日は閉館)
対応言語	英語・中国語・タイ語・ベトナム語・日本語
情報提供・相談件数	1,362件

(イ) 多言語による専門家による専門相談会（通訳付）の実施

開催：第2木曜日（法律）、第3木曜日（在留資格等）、第4木曜日（教育）の13:30～15:30

実績：法律相談9件、在留資格等の相談9件、教育相談7件

(ウ) 外国につながる青少年の交流・支援事業

場所：南吉田小学校放課後キッズクラブ

日時：7月22日・29日、8月5・12・19日 13:30～16:00

参加者数：延べ32人

(エ) 日本語学習支援事業

内容	実施日	参加者数（計）
日本語ボランティア入門講座	8月20日～9月10日の水曜日（全4回）	延べ54人
日本語ボランティアブラッシュアップ講座	3月5日・8日（全2回）	延べ40人
日本語連絡会	5月9日、9月26日、12月5日、1月16日、2月6日、3月13日（全6回）	延べ54人
緊急通報体験	10月5日	延べ17人
学習支援教室研修会「県立高校入試ガイダンス」	8月31日	延べ17人
保育サービス	毎週日曜日 46件	延べ107人

(オ) 多文化ボランティア派遣実績数等

派遣件数：260件

通訳ボランティア登録状況：25言語 227人

主な活動先：学校、行政、横浜市内にある組織、NPO団体等

(カ) 学校を核にした多文化共生事業

対象：外国につながる児童・生徒の多い区内11校（小学校8校、中学校3校）

件数：154件

内容：国際読書会、外国文化紹介、外国遊び体験、インドヨガ体験、モンゴル馬頭琴動画視聴等

(キ) 多文化共生ボランティア養成講座

開催：10月2・3日（全2回）

内容：外国人ボランティアになるための勉強会

言語：日本語・英語・中国語

（ク） 共生地域づくり事業

外国人住民が急増している寿東部地区を中心に、日本人住民と外国人住民双方に寄り添い、相互理解を進め、ともに暮らしやすい多文化共生の地域づくりに取り組みました。

実績：

名称	日時	内容	参加者数 (延べ)
寿東部地区連合 町内会定例会	4月23日、9月24日、 10月23日、11月25日、 2月24日、3月23日		7人
寿東部地区モル ック大会	5月11日	寿東部地区で開催されたモルック 大会に多文化チームとして参加	12人
生活ガイダンス (横浜社会福祉 協会)	5月16日、6月20日、 8月22日（計3回）	新入介護職員向け入職説明会（イ ンドネシア語通訳あり） 給与について・日本のマナー・ご み分別・防犯・防災・食中毒・自転 車交通ルール・消防について	48人
寿東部地区連合 会総会	5月23日		2人
外国人パパとマ マの交流会	5月28日、10月1日、 1月28日（計3回）	こどもの事故予防について 幼稚園・保育園の入園方法や相談 保育園・幼稚園入園前の準備につ いて	18人
生活ガイダンス (横浜みらい日 本語学院)	6月18日	対象：新入生徒（ネパール語通訳 あり） 日本のルールやマナー・防災・ご み分別について	35人
寿東部地区懇談 会	6月23日		3人
生活ガイダンス (南吉田小学 校)	6月25日	対象：外国にルーツのある生徒と 保護者（中国語、英語、タイ語通 訳） 学校生活、防災、日本のルールや マナー	18人
多文化体験会	6月30日、8月11日、 9月6・28日（計4回。 浦舟コミュニティハウ ス共催計2回を含む）	料理作り体験、国紹介、交流（ベト ナム、タンザニア、タイ、インド）	60人

生活ガイダンス (蒔田中学校夜間学級)	8月28日	蒔田中学校夜間学級生徒向け防災情報・119番通報体験・起震車体験など	30人
ケアプラザ連絡会出席	9月1日	10月13日実施の生活ガイダンスの広報	1人
消防署救急救命 レクチャー	9月8・9日	横浜みらい日本語学院向けの仲介 たぶんかフリースクール生徒向けの仲介	
ビジターセッション	9月12・19日、10月10・17・24日(計5回)	横浜国際語学院の授業で生徒の日本語学習アウトプットのため日本語ボランティアとのセッションを開催	
日枝神社お神輿 参加者紹介	9月14日	浦舟に住む外国人住民が地域イベントに参加	2人
民生委員児童委員協議会出席	9月17日	10月13日実施の生活ガイダンスの広報	1人
区連会出席	9月19日	10月13日実施の生活ガイダンスの広報	1人
みなみ保育施設 長会議出席	9月26日	10月13日実施の生活ガイダンスの広報	1人
地域清掃繋ぎ	10月17日	JALAS横浜・横浜みらい日本語学校	
神 JAZZ 多文化 出展ブース対応	10月19日	お三の宮地区イベントに多文化ブースを出展(ベトナム、台湾、韓国、インドネシア、中国)	12人
寿東部地区つながり 清掃ウォーク	11月30日	寿東部地区主催のクリーンイベントに住む外国人住民と一緒に参加・ごみの重さ当てクイズと清掃ウォーク	94人
親子絵灯籠参加 呼びかけ	1月23日	みなみ桜まつりで展示	
寿東部地区情報紙「えん」ラウンジ 差込版作成	1月29日	寿東部地区在住外国人住民インタビュー・差込・出稿	2人
「世界の文化を体験しよう」 南永田団地つながり祭	2月14日	南永田団地つながり祭に多文化ブースを出展とステージ披露(ネパールの遊びとダンス・イランの楽器とダンス)	2人

外国につながる 高校生向け生活 ガイダンス	2月26日	対象：たぶんかフリースクール生徒（中国語、タイ語通訳あり） 高校生活や自転車ルール・防災について	27人
-----------------------------	-------	---	-----

(ケ) デジタルプラットフォーム事業

南区外国人住民のための生活ガイダンス（10月13日）／参加：52人

南区文化祭「多文化体験」（11月1～3日）／参加：延べ8人

イ 市民活動・生涯学習支援事業

(ア) 市民活動団体・ボランティア等への支援

市民活動・生涯学習支援に関する相談、情報提供

市民活動・生涯学習相談件数：1,125件

(イ) 地域課題講座（全2回）

日時：10月24・31日

内容：街歩きを通じて南区の歴史や魅力を知り、街への愛着心や仲間を増やす

講師：横浜みなみガイドボランティアの会

参加：35人

(ウ) 南区内の市民利用施設間の交流・連携（全2回）

日時：6月3日、1月29日

内容：顔の見える関係づくり、何かあるときに頼れる緩やかな関係づくり

講師：未来マップファシリテーター、参画はぐくみ工房

参加：33施設

(エ) 街の先生関連事業

区民のスキルを地域に活かすためのボランティア登録制度「街の先生」の紹介、活動支援、PR
・登録13人、街の先生派遣依頼25件、活動支援2人、「わっ！」フェスタ出店10人

(オ) 市民活動団体・街の先生交流会「利用者のつどい」（全2回）

日時：7月15日、11月16日

内容：南区の魅力再発見、活動紹介・交流

参加：延べ57人

ウ 広報・イベント・ラウンジ祭り

(ア) ラウンジ情報紙「アクセスみなみ」の発行（6、9、2月）

内容：講座・イベント開催のお知らせ、市民活動登録団体・街の先生の紹介、告知等
部数：1,500部

配布：180か所（区役所、学校、国際交流ラウンジ、市民活動支援センター、図書館等）

(イ) 多言語情報紙「みなみの風」の発行（6、9、12、3月）

内容：行政制度、イベント等の生活情報

言語（部数）：中国語（700）、英語（700）、やさしい日本語（200）

配布：145か所（区役所、学校、国際交流ラウンジ、その他市民利用施設）

(ウ) ウェブサイトによる情報発信

内容：みなみラウンジが行う相談、情報提供、講座等

言語：日本語・中国語・英語・タイ語・ベトナム語

- (エ) SNS による情報発信
Instagram の運営：ラウンジのイベントや講座の周知・報告
- (オ) レインボーフェスタへの出店
日時：9 月 20 日
内容：街の先生「似顔絵」、多文化ボランティア「韓国折り紙・塗り絵体験」
- (カ) みなみラウンジ祭り『『わっ！』フェスタ』の開催
日時：11 月 16 日
場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ及び浦舟コミュニティハウス
参加：約 900 人
内容：団体活動紹介、世界のステージ（和太鼓・獅子舞、フィリピンダンス、タイダンス、韓国チャング演奏、中国二胡演奏特別ステージ等）、世界のお茶試飲（8 か国）、世界の料理（5 か国 6 地域）、外国人による日本語スピーチ、体験（相続講座、己書、ロープワーク、民族衣装・振袖体験、マジック、パステルシャインアート、ハンドマッサージ、マイ食器づくり、フェイスペイント、バックチャーム、ミニリースづくり等）
- (キ) みなみ桜まつりへの出店
日時：3 月 21・22 日
内容：街の先生「フェイスペイント」、市民活動団体「ハンドマッサージ」、多文化ボランティア「イラン茶試飲・楽器体験」、日本語教室「インタビュー」

(12) 鶴見国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：35,183,569 円）

鶴見区より「鶴見国際交流ラウンジ」の運営を受託し、「鶴見区多文化共生のまちづくり宣言」に基づき、だれもが安心して豊かに生活できる「多文化共生のまち」をめざして、各種の事業を行いました。

ア 相談対応

窓口スタッフを常時 2 人配置し、多言語による相談対応や情報提供（地域の生活情報、日本語学習関連情報、国際交流情報等）を行いました。

対応曜日・時間	月曜日～土曜日 9:00～21:00 日曜日・祝日 9:00～17:00 (休館：毎月第 3 水曜日及び年末年始)
対応言語	中国語・ポルトガル語・スペイン語・英語・タイ語・ベトナム語・ネパール語・ヒンディー語
情報提供・相談件数	1,589 件

イ 情報収集・整理及び情報提供

多文化共生に関する情報を多言語で提供しました。

- (ア) 窓口や電話での情報提供、ウェブサイト、SNS を通じた情報発信
言語：やさしい日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ネパール語、ベトナム語、ヒンディー語
内容：ラウンジ事業や区内の多文化共生に関するイベントや生活情報等
- (イ) 区政推進課から提供された情報の英訳及び配信
配信数：42 本
配信媒体：ウェブサイト、Facebook ページ等
- (ウ) 情報発信拠点でのラックやステッカー等の活用

情報発信拠点：57 拠点

ステッカー配布数：約 25 枚

ウ 各種教室の実施

教室	実施日・日時	内容	参加者数
暮らしのガイド ンス（外国人親 子カンガルーサ ロン）	4月～2月の隔月 第1日曜日 10:00～12:00 (全6回)	自己紹介、お弁当、熱中症(鶴見区役所)、 地域行事・情報、年中行事(日本・母国の 年中行事)、小児救急(鶴見消防)、母の健 康、防災(外部講師依頼)、入園・入学	外国人親子 延べ32組 74人
学習支援教室 「あおぞら」	第1・第3土曜日 10:00～12:00	日本語能力が不十分な外国籍・外国につな がる小学生を対象とした学習支援	児童671人 サポーター 566人
学習支援教室 「なないろ」	毎週月曜日 17:00～18:30	日本語能力が不十分な外国籍・外国につな がる中学3年生を対象とした学習支援 入試対策クラス	生徒708人 サポーター 656人
学習支援教室 「T-Kids サテ ライト」	月2回土曜日 14:00～16:00 場所：鶴見大学	日本語能力が不十分な外国籍・外国につな がる小学生を対象とした学習支援	児童159人 サポーター 152人
夏休み宿題教室	8月18日・19・21・ 22日 10:00～12:00	日本語能力が不十分な外国籍・外国につな がる小・中学生を対象とした学習支援クラ ス	児童生徒 192人 サポーター 174人

エ 地域連携事業の実施

- (ア) 自治会町内会、市民団体等と連携し、課題やニーズを把握して解決策のアドバイス、フォロー
- (イ) 地区センター、地域ケアプラザ、子育てサロン等の施設との連携
- (ウ) 地域イベントへの出展
- (エ) 多文化共生人材の発掘、育成

オ 地域人材の育成

- (ア) 日本語ボランティア育成講座の運営

日本語ボランティア入門講座とブラッシュアップ講座を開催しました。

講座名	日時	対象	参加者数
多文化共生の地域づ くり役立つ日本語 サポーター入門講座 (全9回)	9月3・10・24日、 10月1・8・22日、 11月5・12・26日 毎回水曜日 18:30～20:30	鶴見区内の日本語教室、鶴見 国際交流ラウンジの交流や日 本語学習支援の活動に参加す る意思のある方 多文化共生の地域づくりの担 い手になる意思のある方 公共施設の職員等	23人(うち22 人修了、1人 は途中辞退)
多文化共生の地域づ くり役立つ日本語 サポーター入門講座	12月14日 13:00～16:00	多文化共生の地域づくりに役 立つ「日本語サポーター入門 講座」を修了した方	24人

プラス（追加講座 1 回）		鶴見区内の日本語教室や学習支援の活動に参加している方	
日本語ボランティアブラッシュアップ講座（全 3 回）	第 1 回 1 月 25 日 第 2 回 2 月 22 日 第 3 回 3 月 15 日 毎回日曜日 13：00～15：00	鶴見区内で、日本語学習支援または子どもの学習支援にかかわる活動をしている方 鶴見区内の日本語教室や多文化共生に向けた活動への参加に興味がある方	第 1 回 16 人 第 2 回 12 人 第 3 回 20 人

(イ) 学習支援ボランティア育成講座の開催

テーマ	日時	講師	参加者数
外国につながる子どもの教育と課題とは	6 月 14 日 14:00～16:00	工藤文子氏（T-Kidsプランナー）	13 人
初期日本語指導のキホンのキ	6 月 28 日 14:00～16:00	高瀬まどか氏（元潮田小国際教室主任）	18 人

カ 国際交流（多文化共生促進）事業の実施

外国人と日本人の交流と相互理解を促進するイベントを開催するとともに、外国人が活躍できる機会を提供しました。

(ア) イベントチームによる交流会

実施件数：6 件

参加者数（延べ）：651 人

場所・実施方法：鶴見国際交流ラウンジ、対面

主な内容：多文化共生フェスタ「3 館合同 2025 オープンデー」（9 月）、～やさしい日本語と外国語で TRY！～漫才で楽しく学ぼう防災対策（6 月）、世界のお茶～マテ茶、プーアル茶、茶道を体験しよう～（11 月）、つるぎんドット来～い!! ～もうすぐ春～（1 月）、韓国のお正月（2 月）

キ その他

(ア) 横浜市通訳ボランティア派遣制度、鶴見区語学ボランティア派遣制度の運営

横浜市通訳ボランティア派遣	316 件
横浜市語学ボランティア派遣	19 件
市民通訳ボランティア登録者	13 言語 16 人
語学ボランティア登録者	18 言語 21 人

(イ) 地域の在住外国人の防災

実施件数：2 件

参加者数：延べ 58 人

名称	内容	会場
～やさしい日本語と外国語で TRY！～漫才で楽しく学ぼう防災対策	お笑いを通じた防災に役立つ内容の解説	鶴見国際交流ラウンジ

災害に備えよう！防災ワークショップ	災害発生時の主に在宅避難における「食」と「排泄」についての体験に基づく情報提供。日頃の備えを学ぶ機会の提供。	鶴見中央ケアプラザ
-------------------	--	-----------

2 グローバル人材育成を支援する事業

(1) 地球市民事業（一部横浜市受託事業 決算額：14,466,340 円 サポーター寄付金 3,000 円を含む）

「食料問題」、「地球環境・都市問題」、「言語教育」等、地球規模の課題解決等を目指す国際機関（国連食糧農業機関 FAO、国連世界食糧計画 WFP、国際農業開発基金 IFAD、国際熱帯木材機関 ITTO、シティネット横浜プロジェクトオフィス CYO、アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターIUC）の取組、国連で採択された「SDGs」（持続可能な 17 の開発目標）、YOKE が実施する「多文化共生のまちづくり」の取組などを学び、行動につなげるプログラムの実施を通じて、グローバル人材の育成に努めました。具体的には、市内の小学校へ職員が訪問する「小学校出前講座」や小学生を国際協力センターに受け入れる「受入授業」を実施したほか、外国語講座や国際機関実務体験プログラムなどに取り組みしました。

ア 青少年グローバル人材育成

プログラム	実施日・時期	内容	実績数
小学校出前授業	6 月 18 日～ 3 月 31 日	市内小学校において主に 4～6 年生を対象に、SDGs 17 項目に多文化共生の 1 項目をプラスした「よこはま子ども SDGs」のアニメーション動画・国際機関活動紹介冊子、クイズ・ゲームなどを通じた学習機会の提供	実績校 8 校 合計人数 1,100 人
小学校受入授業	6 月 18 日～ 3 月 31 日	横浜国際協力センターで小学生等を受け入れ、横浜市多文化共生総合センター等の見学をはじめ、地球規模の課題解決に取り組んでいる横浜の国際機関の活動紹介、横浜で暮らしている外国人の生活や多文化共生等について、独自の SDGs ガイドブック、映像、クイズ等を通じた学習機会の提供	実績校 7 校 合計人数 387 人
グローバルキャリアガイダンス	10 月 18 日	横浜市または近隣に在住・在勤・在学の高校生以上を対象に、将来的に国際協力・国際機関等で活躍することを目指す若手人材を対象としたキャリアガイダンスの実施	参加者：34 人

イ 「国際機関実務体験プログラム」

市内国際機関等及び大学と連携し、国際協力・多文化共生のまちづくり等の分野での実務体験の機会を提供しました。

実施時期：8～9 月（夏期）・2 月～3 月（春期）

参加学生：11 人

受入機関：IUC、JICA 横浜、YOKE

派遣対象大学：神奈川大学、國學院大學、フェリス女学院大学、明治学院大学、横浜市立大学、横

浜国立大学（6大学）

受入対象機関：ITTO、IUC、FAO 駐日連絡事務所、シティネット横浜プロジェクトオフィス、WFP 日本事務所、IFAD 日本連絡事務所、JICA 横浜、YOKE（8機関）

ウ 外国語講座

グローバル人材育成の一環として、多文化理解とコミュニケーション力向上を目的に、外国語コミュニケーション講座（英語・スペイン語）を実施しました。

（ア） 外国語コミュニケーション講座

講座数：全 24 講座 396 回（前期：198 回、後期 198 回）

講座内容：英会話（オンライン初級Ⅰ（基礎）、初級Ⅱ、初級Ⅲ、準中級、オンライン準中級、中級Ⅰ）、スペイン語（初級Ⅰ、準中級、中級Ⅰ、文化サロン（中級程度））

参加者数：171 人

（イ） コミュニティ通訳として活動するためのスキルアップ語学講座

講座数：2 講座 10 回（基礎編 1 期 5 回・応用編 1 期 5 回）

参加者数：26 人

（ウ） YOKE サマーイベント「英語で遊ぼう！ 作ろう！English ワークショップ」

対象：小学校 3 年生から 6 年生の児童と保護者

日時：第 1 回 7 月 28 日、第 2 回 7 月 31 日 両日 10：30～12：30

参加者数：子ども 12 人（保護者同伴）

Ⅱ 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

1 国際協力センター運営事業（一部横浜市受託事業 決算額：6,152,984 円）

横浜市が世界の平和と発展に貢献するため、環境、都市問題など地球規模の課題解決に取り組む国際機関の活動拠点として、みなとみらい 21 地区に整備した「横浜国際協力センター」を、入居する各機関・団体との連携を図りながらの管理運営を行いました。

（1） 国際協力センターの管理運営

ア 施設管理等

施設の管理運営、共用会議室運営等で入居機関が活動しやすい環境づくりを行いました。

入居機関（2026 年 3 月末日現在）

機関名	占有面積
国際熱帯木材機関（ITTO）	910.93 m ²
国際連合世界食糧計画（WFP）日本事務所	296.20 m ²
国際連合食糧農業機関（FAO）駐日連絡事務所	200.00 m ²
アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（IUC）	729.05 m ²
シティネット横浜プロジェクトオフィス（CITYNET）	15.59 m ²
Y-PORT センター公民連携オフィス	872.29 m ²
YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE（YUSA）	22.8 m ²
国際農業開発基金（IFAD）	200.00 m ²

イ 国際協力センター防火・防災訓練の実施

日常管理上の防火・防災体制づくりに向け、各種訓練への参加を促し、実施しました。

5月14日 通報、避難訓練。国際会議に向けた関係機関連携テロ対策合同訓練見学

6月20日及び9月8日 IUC避難訓練（プログラム別入学者向け）

2月20日 パシフィコ横浜ノースへの避難訓練（災害時関係機関や近隣住民との協力体制）

(2) 市内国際機関・団体の活動支援

各機関・団体と定期的にコミュニケーションをとりながら情報共有することで相互協力のきっかけづくりや施設利用対応等、円滑な活動に向け支援しました。

「国際機関連絡会」実施（年4回）

日程	参加者	主な議題等
5月14日	15人	TICAD9準備、大阪万博参画、子どもアドベンチャー参加・協力、施設内大規模空調修繕等
7月9日	12人	TICAD9開催協力、学生卒業・入学、海外視察受入、大阪万博参加報告、施設内照明器具修繕計画等
10月8日	12人	TICAD9報告、海外学校とのSDGs交流、アジアスマートシティ会議紹介、国際機関実務体験プログラム、キャリアガイダンス、施設内カーペット張替え作業等
1月14日	9人	キャリアセミナー、ユースクラブ食糧調達理解ワークショップ、グリーンEXPO連携イベント、オンライン日本語教室、施設内大規模空調設備更新工事等

(3) 国際機関・団体の各種催事等への参加支援

施設や入居国際機関・団体の活動情報などを広報しました。

(4) 国際協力センター視察・見学受け入れ

入居国際機関・団体の受け入れ準備や活動当日の施設利用対応等で支援しました。

2 横浜市国際学生会館運営事業（指定管理業務、一部横浜市受託事業 決算額：105,221,695円）

横浜市国際学生会館は、設置条例に基づき、外国の留学生、研究者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与することを目的に国際交流等に関する事業を行いました。（指定管理期間：2023年4月から5年間）

(1) 宿泊施設の提供 合計115室（定員135人）

居室種類	室数	定員	占有率%（年間平均）
単身室	95	95	86.1%
家族室	10	20	
研究者室	5	10	
臨時宿泊室	5	10	61.1%：1,115泊

(2) 国際理解・国際交流事業

ア 国際理解事業

(ア) 児童生徒国際理解事業（出前授業、グローバル人材の育成）

実施日・期間	テーマ・内容	参加者数（人）
5月～2月	留学生による出前授業（スクールビジットクラス）	受講児童生徒数1,076 （派遣延べ14校42クラス ※小学校9校、中学校5校） 授業担当留学生 延べ32
4月～2月	English Lounge in 鶴見大学附属中	留学生 2

	学校・高等学校（全25回）	
8月7日～8日	子どもアドベンチャーカレッジ 2025	受講児童 152
3月19日	横浜サイエンスフロンティア高校 ポスター発表会への協力	留学生 30
3月19日	横浜サイエンスフロンティア高校 YSF-SDGs講義	留学生 1

(イ) 市民文化交流事業（国際理解講座、交流会、ホームビジット）

実施日・期間	テーマ・内容	受講者数（人）・ 留学生（人）
4月～3月	民族衣装貸し出し	41件
6月14日	【共催】潮田地区センター／ベラルーシの留学生 に学ぶ～文化と歴史～	18・1
6月21日	留学生による文化講座「ウズベキスタン」	44・15
7月～9月	ホームビジット（全3件）	13・5
7月19日	留学生との交流会（英語）	54・16
8月	個人オンライン英語サロン（全2回）	2・2
10月29日	【共催】寺尾地区センター／留学生に学ぶネパールの 伝統的な文化	25・1
12月20日	留学生による文化講座「南アフリカ」	31・7
1月24日	留学生との交流会（日本語）	26・12
1月31日	留学生との交流会（英語）	37・11
2月～3月	ホームビジット（春期）（全2件）	23・7
2月14日	【共催】潮田地区センター／ネパールの留学生に 学ぶ簡単なスパイスカレー	13・2

※ホームビジットボランティア登録者数 10人

イ 地域貢献事業

(ア) 災害対策

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
4月19日	潮田交流プラザ合同消防訓練	78
6月18日	安否確認メールの送受信訓練1回目	88
11月16日	潮田西部地区防災訓練（汐入小学校）	3
12月13日	3施設合同避難訓練	104
1月14日	安否確認メールの送受信訓練2回目	98
2月15日	地域防災拠点開設訓練（汐入小学校）	8
3月31日現在	LINE公式アカウント[YISH emergency 2025]登 録者数	34

(イ) 地域イベント等への参画/参加

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
5月～3月	TIF（戸塚インターナショナルフォーラム）ゲス トスピーカー参加（全7回）	9
5月～11月	イムス看護専門学校ゲストスピーカー参加（全 5回）	5
5月31日	LEEDゲストスピーカー	1
6月～7月	鎌倉YMCAゲストスピーカー（全2回）	2
6月7・8日	潮田神社祭礼	44
6月27日	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会1	11
7月12日	地域交流会	54

7月27日	西部地区合同納涼祭	36
8月22日	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会2	12
9月21日	秋まつり	98
10月12日	多文化フェスタ（場所：三ツ池公園）	26
10月12日	西部地区スポーツの集い	15
11月2日	西部地区支え愛パーティー	11
11月27日	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会3	11
12月13日	クリスマスランタンフェスタ2025	4
12月7日	中通りもちつき	1
12月14日	本町通り四丁目もちつき	17

ウ 留学生支援事業

(ア) 留学生への日本語支援

ボランティア登録者：58名

日本語マッチング件数：13件

マッチング成立率：100%

講座・交流会参加者：68名（市民及び留学生）

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
5月～2月	留学生とボランティアを随時マッチング	26
6月28日	ボランティア情報交換会	23
11月8日	ボランティア企画①「おにぎりを作ろう」	28
2月28日	ボランティア企画②「ひな祭り」	19

(イ) 就職・生活支援相談

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
4月～3月	留学生のための就職個別相談（対面及びオンライン）	16回
4月23日～	入居者への支援物資の配給	2回
10月19日	就職体験談を聞く会&OB・OG会	39

※その他日常生活の相談：随時

(ウ) 留学生会・OBOG会支援

	実施日・期間	テーマ・内容	参加者数（人）
事務室と留学生会との共催事業	4月12日	歓迎会	80
	4月～3月	レジデントアシスタントミーティング（12回）	89
	6月27日～7月8日	七夕短冊飾り	53
	9月21日	秋祭りお疲れ様会&歓迎会	44
	2月8日	送別会	27
	2月26日	現新レジデントアシスタント顔合わせ会	6
留学生主体事業	4月19日	映画を見る会	18
	5月17日	たこ焼きパーティー	41
	5月26日	中華料理	34
	6月1日	イタリアパーティー	17
	6月21日	銭湯へ行こう	11
	6月24日	クレープパーティー	12
	6月28日	江の島ツアー	15

	8月1日	韓国料理イベント	16
	8月2日	お別れ会	37
	8月15日	キューバ料理パーティー	35
	8月23日	運動会	27
	8月24日	インドネシアディナーパーティー	20
	9月19日	映画をみる会	16
	9月21日	秋祭りお疲れ様会&歓迎会	46
	10月19日	たこ焼き&お好み焼き	40
	11月15日	フィンランド料理イベント	55
	12月31日	年越しカウントダウン	22
	1月11日	バングラデシュディナーパーティー	25
	3月7日	餃子パーティー	18

エ 行政施策への協力

実施日	テーマ・内容	参加者/ 協力者数 (人)
4月～11月	あーすフェスタへのスタッフボランティア参加（月1回）	47
5月24日	ほどがや国際交流ラウンジ コートジボワール家庭料理イベントへのゲスト参加	2
6月3日	エチオピア大使来館 交流会	17
6月29日	サッカー試合会場グラウンド集会・ブース	5
7月7日	KANAFANまつりブース出展	17
7月23・26日	仁川サッカー国際交流事業	2
7月23日	大阪万博エチオピアパビリオン訪問	31
8月7日	教えて！アフリカ先生！講座	14
9月6・7日	サイエンスフロンティア高校国際教室	10
9月	アフリカデザイン募集	27
9月	多文化共生フィールドワーク 受入授業	12
11月26日	アジアスマートシティ会議・企業連携	8
12月18日	横浜スタイル 京三製作所見学他	41
1月27日	横浜スタイル アグリ王見学他	17
2月25日	よこよこネットワーク会議	15
3月8日	横浜ピースサークル 出演・通訳	13
3月8日	鶴見区多文化共生ネットワーク意見交換会	2

オ 広報事業

	実施日・期間	テーマ・内容	発行部数
独自媒体を使った広報	6月1日	「2024年度事業報告書」発行	250部
	6月1日・9月1日・ 12月1日・3月1日	「よこはま地球村 124号、125号、126号、127号」発行	各2,000部
	随時更新	学生会館HP	
	随時更新	学生会館SNS (Facebook、Instagram、X)	
	随時投稿	YOKE Facebook	
	随時投稿	YOKE メール	
	12月1日	「2026年度入居者募集案内」配布	300部
外部媒体を使った広報	4月号、5月号、10月号、11月号	『広報よこはま鶴見区版』への情報掲載	
	6月21日、6月28日	『You テレビ』と『タウンニュース』の	

	日、9月21日	取材と情報掲載	
	1月	『向学新聞1月号』への情報掲載	

貸 借 対 照 表

2026年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	135,595,438	129,968,412	5,627,026
未収金	26,963,098	21,249,390	5,713,708
立替金	529,856	2,188,425	△ 1,658,569
前払金	646,471	898,523	△ 252,052
貯蔵品	167,500	206,500	△ 39,000
流動資産合計	163,902,363	154,511,250	9,391,113
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	380,340,000	286,350,000	93,990,000
定期預金	76,943,972	176,943,972	△ 100,000,000
基本財産合計	457,283,972	463,293,972	△ 6,010,000
(2) 特定資産			
建物附属設備	467,040	538,648	△ 71,608
什器備品	122,183	236,883	△ 114,700
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	26,049,200	40,338,900	△ 14,289,700
横浜市補助対象事業 対応特定資産	52,414,443	85,568,974	△ 33,154,531
子ども・若者基金	14,653,446	0	14,653,446
特定資産合計	95,422,552	128,399,645	△ 32,977,093
(3) その他固定資産			
建物附属設備	5,636,056	6,102,664	△ 466,608
什器備品	680,028	873,306	△ 193,278
保証金	156,500	156,500	0
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	27,697,436	0
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	43,590,020	44,249,906	△ 659,886
固定資産合計	596,296,544	635,943,523	△ 39,646,979
資産合計	760,198,907	790,454,773	△ 30,255,866
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	44,555,504	50,778,851	△ 6,223,347
前受金	3,678,650	3,601,545	77,105
預り金	10,109,028	9,818,474	290,554
賞与引当金	10,700,880	11,404,754	△ 703,874
流動負債合計	69,044,062	75,603,624	△ 6,559,562
2. 固定負債			

科 目	当年度	前年度	増 減
退職給付引当金	26,049,200	40,338,900	△ 14,289,700
固定負債合計	26,049,200	40,338,900	△ 14,289,700
負債合計	95,093,262	115,942,524	△ 20,849,262
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体出捐金	140,040,000	142,350,000	△ 2,310,000
地方公共団体補助金	54,719,905	88,025,100	△ 33,305,195
寄付金	161,623,355	156,969,909	4,653,446
指定正味財産合計	356,383,260	387,345,009	△ 30,961,749
(うち基本財産への充当額)	(287,009,909)	(289,319,909)	(△2,310,000)
(うち特定資産への充当額)	(69,373,351)	(88,025,100)	(△18,651,749)
2. 一般正味財産	308,722,385	287,167,240	21,555,145
(うち基本財産への充当額)	(170,274,063)	(173,974,063)	(△3,700,000)
(うち特定資産への充当額)	(1)	(35,645)	(△35,644)
正味財産合計	665,105,645	674,512,249	△ 9,406,604
負債及び正味財産合計	760,198,907	790,454,773	△ 30,255,866

2025年度 正味財産増減計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(2,640,874)	(1,657,584)	(983,290)
基本財産受取利息	2,640,874	1,657,584	983,290
② 特定資産運用益	(135,694)	(63,376)	(72,318)
特定資産受取利息	53,896	4,609	49,287
特定資産(補助対象)受取利息	63,552	58,767	4,785
子ども・若者基金受取利息	18,246	0	18,246
③ 事業収益	(358,169,341)	(371,322,887)	(△13,153,546)
一般会計諸事業収益	10,977,923	10,634,264	343,659
賃貸料収益	0	1,104,516	△ 1,104,516
学生会館会計諸事業収益	1,239,700	246,000	993,700
横浜市受託事業収益	231,296,578	214,848,678	16,447,900
横浜市施設管理受託収益	6,710,000	41,488,819	△ 34,778,819
指定管理者受託収益	107,945,140	103,000,610	4,944,530
④ 受取補助金等	(83,976,195)	(262,646,498)	(△178,670,303)
受取横浜市補助金	50,517,000	195,240,860	△ 144,723,860
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取横浜市補助金振替額	33,305,195	67,251,638	△ 33,946,443
⑤ 受取負担金	(0)	(22,471,570)	(△22,471,570)
受取負担金	0	22,221,000	△ 22,221,000
受取光熱水費負担金	0	250,570	△ 250,570
⑥ 受取寄付金	(589,054)	(883,683)	(△294,629)
受取寄付金	242,500	76,000	166,500
受取寄付金振替額	346,554	807,683	△ 461,129
⑦ 雑収益	(5,735,588)	(6,308,239)	(△572,651)
受取利息	128,834	23,535	105,299
会館設備機器受取利用料	4,358,951	5,204,922	△ 845,971
雑収益	1,247,803	1,079,782	168,021
経常収益計	451,246,746	665,353,837	△ 214,107,091
(2) 経常費用			
① 事業費	(374,270,149)	(594,810,196)	(△220,540,047)
給料手当	94,600,914	103,660,313	△ 9,059,399
退職給付費用	3,175,200	2,320,000	855,200
賞与引当金繰入額	8,233,220	8,906,919	△ 673,699
法定福利費	21,901,548	23,558,729	△ 1,657,181
福利厚生費	84,908	90,351	△ 5,443

科 目	当年度	前年度	増 減
臨時雇賃金	97,398,671	98,749,302	△ 1,350,631
人材派遣委託費	10,610,179	13,907,017	△ 3,296,838
会議費	54,840	305,175	△ 250,335
旅費交通費	965,498	941,190	24,308
通信運搬費	2,564,385	3,352,270	△ 787,885
IT関連費	6,024,541	6,548,315	△ 523,774
減価償却費	785,430	920,930	△ 135,500
消耗什器備品費	1,705,528	1,390,849	314,679
消耗品費	4,966,244	6,640,009	△ 1,673,765
修繕費	5,976,266	23,884,541	△ 17,908,275
印刷製本費	1,428,505	1,562,608	△ 134,103
広告宣伝費	69,179	153,417	△ 84,238
光熱水料費	21,846,510	23,010,932	△ 1,164,422
賃借料	4,354,222	5,318,660	△ 964,438
共益費	0	105,752,217	△ 105,752,217
保険料	581,766	603,670	△ 21,904
諸謝金	22,362,395	22,702,889	△ 340,494
租税公課	22,460,830	19,671,957	2,788,873
支払負担金	256,088	259,992	△ 3,904
支払寄付金	0	283,190	△ 283,190
委託費	38,805,174	44,901,135	△ 6,095,961
支払助成金	0	72,335,170	△ 72,335,170
雑費	1,384,180	1,462,575	△ 78,395
受託財産購入費	1,673,928	1,615,874	58,054
② 管理費	(51,721,452)	(64,159,529)	(△12,438,077)
役員報酬	7,931,537	7,922,356	9,181
給料手当	26,231,009	26,642,035	△ 411,026
退職給付費用	807,800	1,255,400	△ 447,600
賞与引当金繰入額	2,467,660	2,497,835	△ 30,175
法定福利費	5,862,830	6,138,086	△ 275,256
福利厚生費	381,358	439,585	△ 58,227
臨時雇賃金	2,699,578	1,046,420	1,653,158
人材派遣委託費	0	358,648	△ 358,648
旅費交通費	21,327	22,567	△ 1,240
通信運搬費	224,752	186,192	38,560
IT関連費	420,768	287,497	133,271
減価償却費	217,294	177,336	39,958
消耗什器備品費	176,960	81,609	95,351
消耗品費	73,963	155,438	△ 81,475
修繕費	302,194	315,855	△ 13,661
印刷製本費	29,824	5,562	24,262
賃借料	66,528	47,504	19,024

科 目	当年度	前年度	増 減
共益費	0	12,770,744	△ 12,770,744
保険料	107,039	106,550	489
諸謝金	2,610,850	2,597,100	13,750
租税公課	116,692	128,205	△ 11,513
支払負担金	258,000	293,000	△ 35,000
委託費	536,877	504,240	32,637
雑費	176,612	179,765	△ 3,153
経常費用計	425,991,601	658,969,725	△ 232,978,124
評価損益等調整前			
当期経常増減額	25,255,145	6,384,112	18,871,033
基本財産評価損益等	△ 3,700,000	△ 4,590,000	890,000
評価損益等計	△ 3,700,000	△ 4,590,000	890,000
当期経常増減額	21,555,145	1,794,112	19,761,033
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	21,555,145	1,794,112	19,761,033
一般正味財産期首残高	287,167,240	285,373,128	1,794,112
一般正味財産期末残高	308,722,385	287,167,240	21,555,145
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	(5,000,000)	(10,524,493)	(△5,524,493)
受取ヨークホーター	5,000,000	10,524,493	△ 5,524,493
② 基本財産評価損	(△2,310,000)	(△3,350,000)	(1,040,000)
基本財産評価損	△ 2,310,000	△ 3,350,000	1,040,000
③ 一般正味財産への振替額	(△33,651,749)	(△68,059,321)	(34,407,572)
一般正味財産への振替額	△ 33,651,749	△ 68,059,321	34,407,572
当期指定正味財産増減額	△ 30,961,749	△ 60,884,828	29,923,079
指定正味財産期首残高	387,345,009	448,229,837	△ 60,884,828
指定正味財産期末残高	356,383,260	387,345,009	△ 30,961,749
Ⅲ 正味財産期末残高	665,105,645	674,512,249	△ 9,406,604

2025年度 正味財産増減計算書内訳表

(2025年4月1日から2026年3月31日)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	(1, 144, 573)	(1, 496, 301)	(0)	(2, 640, 874)
基本財産受取利息	1, 144, 573	1, 496, 301		2, 640, 874
② 特定資産運用益	(81, 798)	(53, 896)	(0)	(135, 694)
特定資産受取利息		53, 896		53, 896
特定資産(補助対象)受取利息	63, 552			63, 552
子ども・若者基金受取利息	18, 246			18, 246
③ 事業収益	(358, 169, 341)	(0)	(0)	(358, 169, 341)
一般会計諸事業収益	10, 977, 923			10, 977, 923
学生会館会計諸事業収益	1, 239, 700			1, 239, 700
横浜市受託事業収益	231, 296, 578			231, 296, 578
横浜市施設管理受託収益	6, 710, 000			6, 710, 000
指定管理者受託収益	107, 945, 140			107, 945, 140
④ 受取補助金等	(33, 275, 583)	(50, 700, 612)	(0)	(83, 976, 195)
受取横浜市補助金	0	50, 517, 000		50, 517, 000
受取横浜商工会議所補助金		100, 000		100, 000
受取横浜貿易協会補助金		54, 000		54, 000
受取横浜市補助金振替額	33, 275, 583	29, 612		33, 305, 195
⑤ 受取寄付金	(589, 054)	(0)	(0)	(589, 054)
受取寄付金	242, 500			242, 500
受取寄付金振替額	346, 554			346, 554
⑥ 雑収益	(5, 604, 833)	(130, 755)	(0)	(5, 735, 588)
受取利息	74, 711	54, 123		128, 834
会館設備機器受取利用料	4, 358, 951			4, 358, 951
雑収益	1, 171, 171	76, 632		1, 247, 803
経常収益計	398, 865, 182	52, 381, 564	0	451, 246, 746

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
(2) 経常費用				
① 事業費	(374,270,149)	(0)	(0)	(374,270,149)
給料手当	94,600,914			94,600,914
退職給付費用	3,175,200			3,175,200
賞与引当金繰入額	8,233,220			8,233,220
法定福利費	21,901,548			21,901,548
福利厚生費	84,908			84,908
臨時雇賃金	97,398,671			97,398,671
人材派遣委託費	10,610,179			10,610,179
会議費	54,840			54,840
旅費交通費	965,498			965,498
通信運搬費	2,564,385			2,564,385
IT関連費	6,024,541			6,024,541
減価償却費	785,430			785,430
消耗什器備品費	1,705,528			1,705,528
消耗品費	4,966,244			4,966,244
修繕費	5,976,266			5,976,266
印刷製本費	1,428,505			1,428,505
広告宣伝費	69,179			69,179
光熱水料費	21,846,510			21,846,510
賃借料	4,354,222			4,354,222
保険料	581,766			581,766
諸謝金	22,362,395			22,362,395
租税公課	22,460,830			22,460,830
支払負担金	256,088			256,088
委託費	38,805,174			38,805,174
雑費	1,384,180			1,384,180
受託財産購入費	1,673,928			1,673,928
② 管理費		(51,721,452)	(0)	(51,721,452)
役員報酬		7,931,537		7,931,537
給料手当		26,231,009		26,231,009
退職給付費用		807,800		807,800
賞与引当金繰入額		2,467,660		2,467,660
法定福利費		5,862,830		5,862,830
福利厚生費		381,358		381,358
臨時雇賃金		2,699,578		2,699,578
旅費交通費		21,327		21,327
通信運搬費		224,752		224,752
IT関連費		420,768		420,768
減価償却費		217,294		217,294
消耗什器備品費		176,960		176,960
消耗品費		73,963		73,963
修繕費		302,194		302,194
印刷製本費		29,824		29,824
賃借料		66,528		66,528
保険料		107,039		107,039
諸謝金		2,610,850		2,610,850
租税公課		116,692		116,692
支払負担金		258,000		258,000
委託費		536,877		536,877
雑費		176,612		176,612
経常費用計	374,270,149	51,721,452	0	425,991,601

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
評価損益等調整前				
当期経常増減額	24,595,033	660,112	0	25,255,145
基本財産評価損益等	0	△ 3,700,000	0	△ 3,700,000
評価損益等計	0	△ 3,700,000	0	△ 3,700,000
当期経常増減額	24,595,033	△ 3,039,888	0	21,555,145
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	24,595,033	△ 3,039,888	0	21,555,145
一般正味財産期首残高				287,167,240
一般正味財産期末残高				308,722,385
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	(5,000,000)	(0)	(0)	(5,000,000)
受取ヨークサハーター	5,000,000			5,000,000
② 基本財産評価損	(△2,310,000)	(0)	(0)	(△2,310,000)
基本財産評価損	△ 2,310,000			△ 2,310,000
③ 一般正味財産への振替額	(△33,622,137)	(△29,612)	(0)	(△33,651,749)
一般正味財産への振替額	△ 33,622,137	△ 29,612		△ 33,651,749
当期指定正味財産増減額	△ 30,932,137	△ 29,612	0	△ 30,961,749
指定正味財産期首残高				387,345,009
指定正味財産期末残高				356,383,260
Ⅲ 正味財産期末残高				665,105,645

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券
償却原価法（定額法）によっている。
- ・満期保有目的以外の債券
時価のあるもの
期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は総平均法により算定）によっている。
時価のないもの
移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- それぞれ次の方法による。
- 有形固定資産 …… 定率法
（ただし平成28年4月1日以降取得した建物付附属設備、構築物については定額法）
- 無形固定資産 …… 定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は自己都合期末要支給額に基づいて計算している。
- ・賞与引当金
役職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。
- ・貸倒引当金
債権の貸倒の損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収見込み額を計上している。
ただし、当年度については上記に該当する債権がないため計上していない。

(4) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の売買取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。ただし、リース契約1件あたりリース料の総額が300万円以下のリース取引については、オペレーティングリース取引の会計処理に準じている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	286,350,000	113,650,000	19,660,000	380,340,000
定期預金	176,943,972		100,000,000	76,943,972
小 計	463,293,972	113,650,000	119,660,000	457,283,972
特定資産				
建物附属設備(共用)	538,645	0	71,608	467,037
建物附属設備(協力センター用)	3	0	0	3
(建物附属設備計)	(538,648)	(0)	(71,608)	(467,040)
什器備品(共用)	121,883	0	57,201	64,682
什器備品(協力センター用)	115,000	0	57,499	57,501
(什器備品計)	(236,883)	(0)	(114,700)	(122,183)
電話加入権(共用)	1,716,240	0	0	1,716,240
退職給付引当資産	40,338,900	3,983,000	18,272,700	26,049,200
横浜市補助対象事業対応特定資産	85,568,974		33,154,531	52,414,443
子ども・若者基金	0	15,000,000	346,554	14,653,446
小 計	128,399,645	18,983,000	51,960,093	95,422,552
合 計	591,693,617	132,633,000	171,620,093	552,706,524

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産か らの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	380,340,000	(240,040,000)	(140,300,000)	(0)
定期預金	76,943,972	(46,969,909)	(29,974,063)	(0)
小 計	457,283,972	(287,009,909)	(170,274,063)	(0)
特定資産				
建物附属設備(共用)	467,037	(467,037)	(0)	(0)
建物附属設備(協力センター用)	3	(3)	(0)	(0)
(建物附属設備計)	(467,040)	(467,040)	(0)	(0)
什器備品(共用)	64,682	(64,681)	(1)	(0)
什器備品(協力センター用)	57,501	(57,501)	(0)	(0)
(什器備品計)	(122,183)	(122,182)	(1)	(0)
電話加入権(共用)	1,716,240	(1,716,240)	(0)	(0)
退職給付引当資産	26,049,200	(0)	(0)	(26,049,200)
横浜市補助対象事業対応特定資産	52,414,443	(52,414,443)	(0)	(0)
子ども・若者基金	14,653,446	(14,653,446)	(0)	(0)
小 計	95,422,552	(69,373,351)	(1)	(26,049,200)
合 計	552,706,524	(356,383,260)	(170,274,064)	(26,049,200)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備(共用)	15,232,299	9,129,206	6,103,093
建物附属設備(協力センター用)	13,932,137	13,932,134	3
(建物附属設備計)	(29,164,436)	(23,061,340)	(6,103,096)
什器備品(共用)	8,170,680	7,425,970	744,710
什器備品(協力センター用)	650,120	592,619	57,501
(什器備品計)	(8,820,800)	(8,018,589)	(802,211)
合 計	37,985,236	31,079,929	6,905,307

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
【補助金】						
横浜市国際交流協会補助金	横浜市					
前期繰越		87,910,097		33,247,696	54,662,401	指定正味財産
当期補助金 (一般会計分)		0	50,517,000	50,517,000	0	指定正味財産
横浜市国際交流協会(国際 協力センター分)補助金	横浜市					
前期繰越		115,003		57,499	57,504	指定正味財産
当期補助金		0			0	—
横浜市国際交流協会補助 金	横浜商工会 議所	0	100,000	100,000	0	—
横浜市国際交流協会補助 金	横浜貿易協 会	0	54,000	54,000	0	—
					0	—
合 計		88,025,100	50,671,000	83,976,195	54,719,905	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	150,664
特定資産取崩による振替額	33,519,085
横浜市補助対象事業対応特定資産	33,154,531
子ども・若者基金	364,554
経常外収益への振替額	0
退職金支払いに伴う振替額	0
合 計	33,669,749

7. 重要な後発事象

重要な後発事象は発生していない。

8. 退職給付会計

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度としての退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務・・・ 26,049,200 円

(3) 勤務費用・・・・・・ -14,289,700 円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2に記載している。

2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	40,338,900	3,983,000	18,272,700	0	26,049,200
賞与引当金	11,404,754	10,700,880	11,404,754	0	10,700,880

財 産 目 録

2026年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として	204,642
		三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として	80,592,042
		三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として (協力センター運営事業)	4,327,363
		横浜銀行本店	運転資金として	339,614
		横浜信用金庫潮田支店	学生会館居室料預り	7,661,566
		横浜信用金庫潮田支店	運転資金として	18,793,352
		横浜信用金庫潮田支店	運転資金として (学生会館自主事業)	22,461,006
		クイーンズスクエア横浜郵便局	運転資金として	1,024,353
		クイーンズスクエア横浜郵便局	寄付金口として	191,500
			＜現金預金計＞	135,595,438
	未収金	横浜市	国際平和学習プログラム事業受託料	3,905,000
		横浜市	みなみラウンジ運営事業受託料	3,064,082
		横浜市教育委員会	学校通訳ボランティア派遣事業受託料	1,164,200
		その他 14件	公益目的事業及び管理目的業務	18,829,816
		＜未収金計＞	26,963,098	
	立替金	地域ケアプラザ	光熱水費3月分	440,218
		その他2件	公益目的事業及び管理目的業務	89,638
		＜立替金計＞	529,856	
	前払金	タイムズ24(株)	協力センター駐車場代	156,500
		その他15件	公益目的事業及び管理目的業務	489,971
		＜前払金計＞	646,471	
	貯蔵品	横浜市国際学生会館	クオカード繰越分	161,000
		その他2件	謝礼用金券	6,500
		＜貯蔵品計＞	167,500	
流動資産合計				163,902,363
(固定資産) 基本財産	通知預金	三菱UFJ銀行横浜支店	管理運営用財産であり、運用益を管理 運営費の財源としている。	532,493
	定期預金	横浜銀行本店	同 上	29,441,570
	投資有価証券	第42回東京電力PG債	同 上	90,300,000
	投資有価証券	横浜市第65回5年公募公債	同 上	50,000,000
	定期預金	横浜銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公 益目的事業共用の財源としている。	46,969,909
	投資有価証券	第61回国際協力機構債	同 上	90,040,000
	投資有価証券	R5年度第2回横浜市公募公債	同 上	50,000,000
	投資有価証券	神奈川県第6回5年公募公債	同 上	100,000,000
基本財産合計				457,283,972

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	建物附属設備	事務所レイアウト変更工事等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	375,164
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	91,876
	什器備品	書棚、大型スクリーン等(共用)	〃	467,040
		〃	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	109,459
	電話加入権	電話回線(共用)	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	12,724
		〃	〃	122,183
	退職給付引当資産	定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	〃	1,378,619
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	337,621
	横浜市補助対象事業対応特定資産	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	〃	1,716,240
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	職員に対する退職金の支払に備えた預金	20,168,460
	子ども・若者基金	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	5,880,740
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	〃	26,049,200
	子ども・若者基金	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	〃	5,672,895
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	9,450,516
	子ども・若者基金	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	28,381,000
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	4,547,436
	子ども・若者基金	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	3,814,127
通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店		同 上	548,469	
子ども・若者基金	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	〃	52,414,443	
	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益及び原資を公益目的事業共用の財源としている。	14,392,000	
子ども・若者基金	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	261,446	
	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	〃	14,653,446	
特定資産合計				95,422,552

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
その他固定資産	建物附属設備	スチールパーテーション工事等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	4,527,324	
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	1,108,732	
	什器備品	テレビ等	〃	5,636,056	
		〃	〃	546,252	
	保証金	駐車場使用保証金	〃	133,776	
			〃	680,028	
	基本財産運用収入調整資産	定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	〃	156,500	
			〃	27,697,436	
	経営安定積立資産	定期預金 横浜信用金庫潮田支店	〃	27,697,436	
			〃	2,500,000	
〃			5,420,000		
〃			1,500,000		
		同上	同上	1,500,000	
		＜経営安定積立資産計＞		9,420,000	
その他固定資産合計				43,590,020	
固定資産合計				596,296,544	
資産合計				760,198,907	
(流動負債)	未払金	横浜中税務署 神奈川清和㈱ 横浜中年金事務所 その他88件	25年度確定消費税	7,750,900	
			3月分設備管理・時間外業務他委託料	1,741,931	
			3月分社会保険料事業主負担分	1,436,873	
			公益目的事業及び管理目的業務	33,625,800	
			＜未払金計＞		44,555,504
	前受金	語学講座参加者 その他3件	25年度語学講座参加費	3,543,650	
			公益目的事業	135,000	
	預り金	役職員、事業協力者 役職員 学生会館居室料 その他5件	＜前受金計＞		3,678,650
			所得税(39件)(一般会計)	647,826	
			住民税(5件)(一般会計)	593,800	
25年度分			7,613,000		
賞与引当金	役職員	公益目的事業及び管理目的業務ほか	1,254,402		
		＜預り金計＞		10,109,028	
		役職員に対する賞与支給見込みのうち 当期に帰属する金額	10,700,880		
		＜賞与引当金計＞		10,700,880	
流動負債合計				69,044,062	
(固定負債)	退職給付引当金	職員	職員の退職給付引当金	26,049,200	
			＜退職給付引当金計＞		26,049,200
固定負債合計				26,049,200	
負債合計				95,093,262	
正味財産合計				665,105,645	

貸借対照表総括表

2026年3月31日現在

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	82,298,201	4,327,363	48,969,874		135,595,438
未収金	33,283,558	30,729	2,420,000	△ 8,771,189	26,963,098
立替金	22,518		507,338		529,856
前払金	469,478	156,500	20,493		646,471
貯蔵品	500		167,000		167,500
流動資産合計	116,074,255	4,514,592	52,084,705	△ 8,771,189	163,902,363
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	380,340,000				380,340,000
定期預金	76,943,972				76,943,972
基本財産合計	457,283,972	0	0	0	457,283,972
(2) 特定資産					
建物附属設備	467,037	3			467,040
什器備品	64,682	57,501			122,183
電話加入権	1,716,240				1,716,240
退職給付引当資産	26,049,200				26,049,200
横浜市補助対象事業 対応特定資産	52,414,443				52,414,443
子ども・若者基金	14,653,446				14,653,446
特定資産合計	95,365,048	57,504	0	0	95,422,552
(3) その他固定資産					
建物附属設備	5,636,056				5,636,056
什器備品	680,028				680,028
保証金		156,500			156,500
基本財産運用収入 調整資産	27,697,436				27,697,436
経営安定積立資産			9,420,000		9,420,000
その他固定資産合計	34,013,520	156,500	9,420,000	0	43,590,020
固定資産合計	586,662,540	214,004	9,420,000	0	596,296,544
資産合計	702,736,795	4,728,596	61,504,705	△ 8,771,189	760,198,907
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	39,718,325	3,794,021	9,814,347	△ 8,771,189	44,555,504
前受金	3,678,650				3,678,650
預り金	1,434,933		8,674,095		10,109,028
賞与引当金	8,914,829	239,380	1,546,671		10,700,880
流動負債合計	53,746,737	4,033,401	20,035,113	△ 8,771,189	69,044,062

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
2. 固定負債					
退職給付引当金	26,049,200				26,049,200
固定負債合計	26,049,200	0	0	0	26,049,200
負債合計	79,795,937	4,033,401	20,035,113	△ 8,771,189	95,093,262
Ⅲ 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
地方公共団体出捐金	140,040,000				140,040,000
地方公共団体補助金	54,662,401	57,504			54,719,905
寄付金	161,623,355				161,623,355
指定正味財産合計	356,325,756	57,504	0	0	356,383,260
(うち基本財産への充当額)	(287,009,909)				(287,009,909)
(うち特定資産への充当額)	(69,315,847)	(57,504)			(69,373,351)
2. 一般正味財産	266,615,102	637,691	41,469,592	0	308,722,385
(うち基本財産への充当額)	(170,274,063)				(170,274,063)
(うち特定資産への充当額)	(1)				(1)
正味財産合計	622,940,858	695,195	41,469,592	0	665,105,645
負債及び正味財産合計	702,736,795	4,728,596	61,504,705	△ 8,771,189	760,198,907

2025年度 正味財産増減計算書内訳表

(2025年4月1日から2026年3月31日)

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	(2,640,874)	(0)	(0)	(0)	(2,640,874)
基本財産受取利息	2,640,874				2,640,874
② 特定資産運用益	(135,694)	(0)	(0)	(0)	(135,694)
特定資産受取利息	53,896				53,896
特定資産(補助対象)受取利息	63,552				63,552
子ども・若者基金受取利息	18,246				18,246
③ 事業収益	(239,854,501)	(6,710,000)	(111,604,840)	(0)	(358,169,341)
一般会計諸事業収益	10,977,923				10,977,923
学生会館会計諸事業収益			1,239,700		1,239,700
横浜市受託事業収益	228,876,578		2,420,000		231,296,578
横浜市施設管理受託収益		6,710,000			6,710,000
指定管理者受託収益			107,945,140		107,945,140
④ 受取補助金等	(83,918,696)	(57,499)	(0)	(0)	(83,976,195)
受取横浜市補助金	50,517,000	0			50,517,000
受取横浜商工会議所補助金	100,000				100,000
受取横浜貿易協会補助金	54,000				54,000
受取横浜市補助金振替額	33,247,696	57,499			33,305,195
⑤ 受取寄付金	(589,054)	(0)	(0)	(0)	(589,054)
受取寄付金	242,500		0		242,500
受取寄付金振替額	346,554				346,554
⑥ 雑収益	(542,321)	(163,555)	(5,029,712)	(0)	(5,735,588)
受取利息	54,123		74,711		128,834
会館設備機器受取利用料			4,358,951		4,358,951
雑収益	488,198	163,555	596,050		1,247,803
⑦ 他会計からの繰入額	(277,600)	(0)	(0)	(△277,600)	(0)
学生会館会計からの繰入額	277,600			△ 277,600	0
経常収益計	327,958,740	6,931,054	116,634,552	△ 277,600	451,246,746
(2) 経常費用					
① 事業費	(262,710,052)	(6,298,426)	(105,261,671)	(0)	(374,270,149)
在住外国人の自立支援事業費	247,098,916				247,098,916
グローバル人材育成を支援する事業費	15,611,136				15,611,136
国際協力センター運営事業費		6,298,426			6,298,426
学生会館管理運営事業費			105,261,671		105,261,671
② 管理費	(51,721,452)	(0)	(0)	(0)	(51,721,452)
人件費	43,300,836				43,300,836
事務局運営費	8,420,616				8,420,616
③ 他会計への繰出額	(0)	(0)	(277,600)	(△277,600)	(0)
一般会計への繰出額			277,600	△ 277,600	0
経常費用計	314,431,504	6,298,426	105,539,271	△ 277,600	425,991,601

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
評価損益等調整前					
当期計上増減額	13,527,236	632,628	11,095,281	0	25,255,145
基本財産評価損益等	△ 3,700,000	0	0	0	△ 3,700,000
評価損益等計	△ 3,700,000	0	0	0	△ 3,700,000
当期経常増減額	9,827,236	632,628	11,095,281	0	21,555,145
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	9,827,236	632,628	11,095,281	0	21,555,145
一般正味財産期首残高	256,787,866	5,063	30,374,311	0	287,167,240
一般正味財産期末残高	266,615,102	637,691	41,469,592	0	308,722,385
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
① 受取寄付金	(5,000,000)	(0)	(0)	(0)	(5,000,000)
受取ヨークサポーター	5,000,000				5,000,000
② 基本財産評価損益	(△2,310,000)	(0)	(0)	(0)	(△2,310,000)
基本財産評価損益	△ 2,310,000				△ 2,310,000
③ 一般正味財産への振替額	(△33,594,250)	(△57,499)	(0)	(0)	(△33,651,749)
一般正味財産への振替額	△ 33,594,250	△ 57,499			△ 33,651,749
当期指定正味財産増減額	△ 30,904,250	△ 57,499	0	0	△ 30,961,749
指定正味財産期首残高	387,230,006	115,003	0	0	387,345,009
指定正味財産期末残高	356,325,756	57,504	0	0	356,383,260
Ⅲ 正味財産期末残高	622,940,858	695,195	41,469,592	0	665,105,645

(一 般 会 計)
貸 借 対 照 表
2026年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	82,298,201	62,840,755	19,457,446
未収金	33,283,558	28,897,192	4,386,366
立替金	22,518	0	22,518
前払金	469,478	727,629	△ 258,151
貯蔵品	500	21,500	△ 21,000
流動資産合計	116,074,255	92,487,076	23,587,179
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	380,340,000	286,350,000	93,990,000
定期預金	76,943,972	176,943,972	△ 100,000,000
基本財産合計	457,283,972	463,293,972	△ 6,010,000
(2) 特定資産			
建物附属設備	467,037	538,645	△ 71,608
什器備品	64,682	121,883	△ 57,201
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	26,049,200	40,338,900	△ 14,289,700
横浜市補助対象事業対応特定資産	52,414,443	85,568,974	△ 33,154,531
子ども・若者基金	14,653,446	0	14,653,446
特定資産合計	95,365,048	128,284,642	△ 32,919,594
(3) その他固定資産			
建物附属設備	5,636,056	6,102,664	△ 466,608
什器備品	680,028	873,306	△ 193,278
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	27,697,436	0
その他固定資産合計	34,013,520	34,673,406	△ 659,886
固定資産合計	586,662,540	626,252,020	△ 39,589,480
資産合計	702,736,795	718,739,096	△ 16,002,301
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	39,718,325	19,554,644	20,163,681
前受金	3,678,650	3,601,545	77,105
預り金	1,434,933	1,479,513	△ 44,580
賞与引当金	8,914,829	9,746,622	△ 831,793
流動負債合計	53,746,737	34,382,324	19,364,413

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 固定負債			
退職給付引当金	26,049,200	40,338,900	△ 14,289,700
固定負債合計	26,049,200	40,338,900	△ 14,289,700
負債合計	79,795,937	74,721,224	5,074,713
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体出捐金	140,040,000	142,350,000	△ 2,310,000
地方公共団体補助金	54,662,401	87,910,097	△ 33,247,696
寄付金	161,623,355	156,969,909	4,653,446
指定正味財産合計	356,325,756	387,230,006	△ 30,904,250
(うち基本財産への充当額)	(287,009,909)	(289,319,909)	(△2,310,000)
(うち特定資産への充当額)	(69,315,847)	(87,910,097)	(△18,594,250)
2. 一般正味財産	266,615,102	256,787,866	9,827,236
(うち基本財産への充当額)	(170,274,063)	(173,974,063)	△ 3,700,000
(うち特定資産への充当額)	(1)	(35,645)	△ 35,644
正味財産合計	622,940,858	644,017,872	△ 21,077,014
負債及び正味財産合計	702,736,795	718,739,096	△ 16,002,301

(一 般 会 計)

正 味 財 産 増 減 計 算 書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(2,640,874)	(1,657,584)	(983,290)
基本財産受取利息	2,640,874	1,657,584	983,290
② 特定資産運用益	(135,694)	(63,376)	(72,318)
特定資産受取利息	53,896	4,609	49,287
特定資産(補助対象)受取利息	63,552	58,767	4,785
子ども・若者基金受取利息	18,246	0	18,246
③ 事業収益	(239,854,501)	(225,482,942)	(14,371,559)
一般会計諸事業収益	10,977,923	10,634,264	343,659
横浜市受託事業収益	228,876,578	214,848,678	14,027,900
④ 受取補助金等	(83,918,696)	(127,343,226)	(△43,424,530)
受取横浜市補助金	50,517,000	60,024,000	△ 9,507,000
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取横浜市補助金振替額	33,247,696	67,165,226	△ 33,917,530
⑤ 受取寄付金	(589,054)	(857,683)	(△268,629)
受取寄付金	242,500	50,000	192,500
受取寄付金振替額	346,554	807,683	△ 461,129
⑥ 雑収益	(542,321)	(449,908)	(92,413)
受取利息	54,123	4,245	49,878
雑収益	488,198	445,663	42,535
⑦ 他会計からの繰入額	(277,600)	(237,200)	(40,400)
学生会館会計からの繰入額	277,600	237,200	40,400
経常収益計	327,958,740	356,091,919	△ 28,133,179
(2) 経常費用			
① 事業費	(262,710,052)	(284,533,053)	(△21,823,001)
①-1 在住外国人の自立支援事業	(247,098,916)	(263,347,873)	(△16,248,957)
横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費	35,337,558	45,391,505	△ 10,053,947
ラウンジ連携事業費	5,340,299	7,192,089	△ 1,851,790
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費	30,381,834	31,701,658	△ 1,319,824
日本語学習コーディネート事業費	10,803,812	13,578,109	△ 2,774,297
多言語情報発信事業費	3,315,955	3,319,654	△ 3,699
多言語サポーター派遣・紹介事業費	41,459,412	29,128,839	12,330,573
外国につながる子ども・若者支援事業費	4,911,756	5,497,614	△ 585,858
国際交流情報提供・広報事業費	2,299,437	4,297,284	△ 1,997,847
外国人災害時対応事業費	4,940,735	6,768,727	△ 1,827,992

科 目	当年度	前年度	増 減
なか国際交流ラウンジ運営事業費	21,469,873	26,873,897	△ 5,404,024
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費	34,839,839	36,606,179	△ 1,766,340
鶴見国際交流ラウンジ運営事業費	35,343,663	37,905,297	△ 2,561,634
共通経費	16,654,743	15,087,021	1,567,722
①-2 グローバル人材育成を支援する事業	(15,611,136)	(21,185,180)	(△5,574,044)
地球市民プログラム事業費	14,704,216	20,288,382	△ 5,584,166
共通経費	906,920	896,798	10,122
② 管理費	(51,721,452)	(64,159,529)	(△12,438,077)
人件費	43,300,836	44,455,712	△ 1,154,876
事務局運営費	8,420,616	19,703,817	△ 11,283,201
経常費用計	314,431,504	348,692,582	△ 34,261,078
評価損益等調整前当期経常増減額	13,527,236	7,399,337	6,127,899
基本財産評価損益等	△ 3,700,000	△ 4,590,000	890,000
評価損益等計	△ 3,700,000	△ 4,590,000	890,000
当期経常増減額	9,827,236	2,809,337	7,017,899
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	9,827,236	2,809,337	7,017,899
一般正味財産期首残高	256,787,866	253,978,529	2,809,337
一般正味財産期末残高	266,615,102	256,787,866	9,827,236
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	(5,000,000)	(10,524,493)	(△5,524,493)
受取ヨークホーター	5,000,000	10,524,493	△ 5,524,493
② 基本財産評価損	(△2,310,000)	(△3,350,000)	(1,040,000)
基本財産評価損	△ 2,310,000	△ 3,350,000	1,040,000
③ 一般正味財産への振替額	(△33,594,250)	(△67,972,909)	(34,378,659)
一般正味財産への振替額	△ 33,594,250	△ 67,972,909	34,378,659
当期指定正味財産増減額	△ 30,904,250	△ 60,798,416	29,894,166
指定正味財産期首残高	387,230,006	448,028,422	△ 60,798,416
指定正味財産期末残高	356,325,756	387,230,006	△ 30,904,250
Ⅲ 正味財産期末残高	622,940,858	644,017,872	△ 21,077,014

事業費/管理費形態別科目内訳表

(2025年度一般会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
(2) 経常費用			
① 事業費			
①-1 在住外国人の自立支援事業			
給料手当	69,273,087	77,593,269	△ 8,320,182
退職給付費用	2,930,000	2,095,483	834,517
賞与引当金繰入額	5,968,409	6,571,522	△ 603,113
法定福利費	15,678,865	17,184,418	△ 1,505,553
福利厚生費	6,382	6,382	0
臨時雇賃金	78,717,573	80,711,406	△ 1,993,833
人材派遣委託費	10,610,179	10,386,563	223,616
会議費	50,400	72,374	△ 21,974
旅費交通費	818,487	774,164	44,323
通信運搬費	1,575,379	2,384,242	△ 808,863
IT関連費	5,460,420	5,960,985	△ 500,565
減価償却費	671,503	753,758	△ 82,255
消耗什器備品費	582,194	517,241	64,953
消耗品費	2,008,743	2,541,040	△ 532,297
修繕費	557,359	98,177	459,182
印刷製本費	640,269	739,765	△ 99,496
光熱水料費	2,957,753	3,119,749	△ 161,996
賃借料	2,116,297	2,024,185	92,112
保険料	390,797	404,718	△ 13,921
諸謝金	17,684,712	17,488,557	196,155
租税公課	16,682,231	15,119,699	1,562,532
支払負担金	40,000	10,000	30,000
支払寄付金	0	283,190	△ 283,190
委託費	8,792,337	14,433,352	△ 5,641,015
雑費	1,211,612	1,189,304	22,308
受託財産購入費	1,673,928	884,330	789,598
在住外国人の自立支援事業費	247,098,916	263,347,873	△ 16,248,957
①-2 グローバル人材育成を支援する事業			
給料手当	5,461,288	7,846,698	△ 2,385,410
退職給付費用	245,200	224,517	20,683
賞与引当金繰入額	478,760	677,265	△ 198,505
法定福利費	1,344,054	1,784,830	△ 440,776
臨時雇賃金	2,497,572	2,402,892	94,680
人材派遣委託費	0	2,618,237	△ 2,618,237
旅費交通費	25,123	19,287	5,836
通信運搬費	147,199	143,647	3,552
IT関連費	162,588	175,380	△ 12,792

科 目	当年度	前年度	増 減
減価償却費	56,428	80,760	△ 24,332
消耗什器備品費	35,784	111,534	△ 75,750
消耗品費	350,388	122,204	228,184
修繕費	15,492	4,803	10,689
印刷製本費	227,456	386,633	△ 159,177
賃借料	19,312	23,205	△ 3,893
保険料	1,592	1,456	136
諸謝金	3,566,362	3,597,178	△ 30,816
租税公課	909,462	899,527	9,935
委託費	9,824	0	9,824
雑費	57,252	65,127	△ 7,875
グローバル人材育成を支援する 事業費	15,611,136	21,185,180	△ 5,574,044
事業費計	262,710,052	284,533,053	△ 21,823,001
② 管理費			
役員報酬	7,931,537	7,922,356	9,181
給料手当	26,231,009	26,642,035	△ 411,026
退職給付費用	807,800	1,255,400	△ 447,600
賞与引当金繰入額	2,467,660	2,497,835	△ 30,175
法定福利費	5,862,830	6,138,086	△ 275,256
福利厚生費	381,358	439,585	△ 58,227
臨時雇賃金	2,699,578	1,046,420	1,653,158
人材派遣委託費	0	358,648	△ 358,648
旅費交通費	21,327	22,567	△ 1,240
通信運搬費	224,752	186,192	38,560
IT関連費	420,768	287,497	133,271
減価償却費	217,294	177,336	39,958
消耗什器備品費	176,960	81,609	95,351
消耗品費	73,963	155,438	△ 81,475
修繕費	302,194	315,855	△ 13,661
印刷製本費	29,824	5,562	24,262
賃借料	66,528	47,504	19,024
共益費	0	12,770,744	△ 12,770,744
保険料	107,039	106,550	489
諸謝金	2,610,850	2,597,100	13,750
租税公課	116,692	128,205	△ 11,513
支払負担金	258,000	293,000	△ 35,000
委託費	536,877	504,240	32,637
雑費	176,612	179,765	△ 3,153
管理費計	51,721,452	64,159,529	△ 12,438,077

(国 際 協 力 セ ン タ ー 特 別 会 計)

貸 借 対 照 表

2026年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,327,363	31,770,805	△ 27,443,442
未収金	30,729	61,279	△ 30,550
前払金	156,500	156,500	0
流動資産合計	4,514,592	31,988,584	△ 27,473,992
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
建物附属設備	3	3	0
什器備品	57,501	115,000	△ 57,499
特定資産合計	57,504	115,003	△ 57,499
(2) その他固定資産			
保証金	156,500	156,500	0
その他固定資産合計	156,500	156,500	0
固定資産合計	214,004	271,503	△ 57,499
資産合計	4,728,596	32,260,087	△ 27,531,491
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,794,021	31,988,584	△ 28,194,563
賞与引当金	239,380	151,437	87,943
流動負債合計	4,033,401	32,140,021	△ 28,106,620
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	4,033,401	32,140,021	△ 28,106,620
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	57,504	115,003	△ 57,499
指定正味財産合計	57,504	115,003	△ 57,499
(うち特定資産への充当額)	(57,504)	(115,003)	(△57,499)
2. 一般正味財産	637,691	5,063	632,628
正味財産合計	695,195	120,066	575,129
負債及び正味財産合計	4,728,596	32,260,087	△ 27,531,491

(国際協力センター特別会計)
正 味 財 産 増 減 計 算 書
2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 事業収益	(6,710,000)	(42,593,335)	(△35,883,335)
賃貸料収益	0	1,104,516	△ 1,104,516
横浜市施設管理受託収益	6,710,000	41,488,819	△ 34,778,819
② 受取補助金等	(57,499)	(135,303,272)	(△135,245,773)
受取横浜市補助金	0	135,216,860	△ 135,216,860
受取横浜市補助金振替額	57,499	86,412	△ 28,913
③ 受取負担金	(0)	(22,471,570)	(△22,471,570)
受取国庫負担金	0	22,221,000	△ 22,221,000
受取光熱水費負担金	0	250,570	△ 250,570
④ 雑収益	(163,555)	(186,223)	(△22,668)
雑収益	163,555	186,223	△ 22,668
経常収益計	6,931,054	200,554,400	△ 193,623,346
(2) 経常費用			
① 事業費	(6,298,426)	(200,278,208)	(△193,979,782)
国際協力センター運営事業費	6,298,426	200,278,208	△ 193,979,782
経常費用計	6,298,426	200,278,208	△ 193,979,782
当期経常増減額	632,628	276,192	356,436
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	632,628	276,192	356,436
一般正味財産期首残高	5,063	△ 271,129	276,192
一般正味財産期末残高	637,691	5,063	632,628
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(0)	(0)	(0)
受取地方公共団体補助金	0	0	0
② 一般正味財産への振替額	(△57,499)	(△86,412)	(28,913)
一般正味財産への振替額	△ 57,499	△ 86,412	28,913
当期指定正味財産増減額	△ 57,499	△ 86,412	28,913
指定正味財産期首残高	115,003	201,415	△ 86,412
指定正味財産期末残高	57,504	115,003	△ 57,499
III 正味財産期末残高	695,195	120,066	575,129

事業費形態別科目内訳表

(2025年度国際協力センター特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
(2) 経常費用			
① 事業費			
国際協力センター運営事業費			
給料手当	3,029,653	2,106,008	923,645
賞与引当金繰入額	239,380	151,437	87,943
法定福利費	508,974	404,646	104,328
福利厚生費	8,591	7,788	803
人材派遣委託費	0	902,217	△ 902,217
会議費	0	225,601	△ 225,601
旅費交通費	0	6,484	△ 6,484
通信運搬費	40,316	34,559	5,757
IT関連費	401,533	411,950	△ 10,417
減価償却費	57,499	86,412	△ 28,913
消耗什器備品費	0	225,374	△ 225,374
消耗品費	6,928	78,882	△ 71,954
修繕費	0	13,106,500	△ 13,106,500
印刷製本費	0	14,569	△ 14,569
賃借料	1,878,000	2,953,913	△ 1,075,913
共益費	0	105,752,217	△ 105,752,217
保険料	59,224	59,224	0
光熱水料費	0	94,971	△ 94,971
租税公課	22,300	95,950	△ 73,650
支払負担金	31,738	30,312	1,426
委託費	0	363,000	△ 363,000
支払助成金	0	72,335,170	△ 72,335,170
雑費	14,290	99,480	△ 85,190
受託財産購入費	0	731,544	△ 731,544
国際協力センター運営事業費計	6,298,426	200,278,208	△ 193,979,782

(国 際 学 生 会 館 特 別 会 計)

貸 借 対 照 表

2026年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	48,969,874	35,356,852	13,613,022
未収金	2,420,000	919,610	1,500,390
立替金	507,338	2,189,641	△ 1,682,303
前払金	20,493	14,394	6,099
貯蔵品	167,000	185,000	△ 18,000
流動資産合計	52,084,705	38,665,497	13,419,208
2. 固定資産			0
(1) その他固定資産			0
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	9,420,000	9,420,000	0
固定資産合計	9,420,000	9,420,000	0
資産合計	61,504,705	48,085,497	13,419,208
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	9,814,347	7,865,530	1,948,817
預り金	8,674,095	8,338,961	335,134
賞与引当金	1,546,671	1,506,695	39,976
流動負債合計	20,035,113	17,711,186	2,323,927
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	20,035,113	17,711,186	2,323,927
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	41,469,592	30,374,311	11,095,281
正味財産合計	41,469,592	30,374,311	11,095,281
負債及び正味財産合計	61,504,705	48,085,497	13,419,208

(国際学生会館特別会計)
正 味 財 産 増 減 計 算 書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①事業収益	(111,604,840)	(103,246,610)	(8,358,230)
学生会館諸事業収益	1,239,700	246,000	993,700
横浜市受託事業収益	2,420,000	0	2,420,000
指定管理者受託収益	107,945,140	103,000,610	4,944,530
②受取寄付金	(0)	(26,000)	(△26,000)
受取寄付金	0	26,000	△ 26,000
③雑収益	(5,029,712)	(5,672,108)	(△642,396)
受取利息	74,711	19,290	55,421
会館設備機器受取利用料	4,358,951	5,204,922	△ 845,971
雑収益	596,050	447,896	148,154
経常収益計	116,634,552	108,944,718	7,689,834
(2) 経常費用			
①学生会館運営費	(105,261,671)	(109,998,935)	(△4,737,264)
会館運営事業費	104,358,099	108,875,460	△ 4,517,361
管理費	903,572	1,123,475	△ 219,903
②他会計への繰出額	(277,600)	(237,200)	(40,400)
一般会計への繰出額	277,600	237,200	40,400
経常費用計	105,539,271	110,236,135	△ 4,696,864
当期経常増減額	11,095,281	△ 1,291,417	12,386,698
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	11,095,281	△ 1,291,417	12,386,698
一般正味財産期首残高	30,374,311	31,665,728	△ 1,291,417
一般正味財産期末残高	41,469,592	30,374,311	11,095,281
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	41,469,592	30,374,311	11,095,281

事業費形態別科目内訳表

(2025年度国際学生会館特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
(2) 経常費用				
①事業費				
会館運営事業費				
給料手当	16,836,886	16,114,338	722,548	
賞与引当金繰入額	1,546,671	1,506,695	39,976	
法定福利費	4,369,655	4,184,835	184,820	
福利厚生費	69,935	76,181	△ 6,246	
臨時雇賃金	16,183,526	15,635,004	548,522	
会議費	4,440	7,200	△ 2,760	
旅費交通費	121,888	141,255	△ 19,367	
通信運搬費	801,491	789,822	11,669	
消耗什器備品費	1,087,550	536,700	550,850	
消耗品費	2,600,185	3,897,883	△ 1,297,698	
修繕費	5,403,415	10,675,061	△ 5,271,646	
印刷製本費	560,780	421,641	139,139	
広告宣伝費	69,179	153,417	△ 84,238	
光熱水料費	18,888,757	19,796,212	△ 907,455	
賃借料	340,613	317,357	23,256	
保険料	130,153	138,272	△ 8,119	
諸謝金	387,321	666,154	△ 278,833	
租税公課	4,846,837	3,556,781	1,290,056	
支払負担金	12,850	57,430	△ 44,580	
委託費	30,003,013	30,104,783	△ 101,770	
雑費	92,954	98,439	△ 5,485	
会館運営事業費計	104,358,099	108,875,460	△ 4,517,361	
②管理費				
管理費				
諸謝金	724,000	951,000	△ 227,000	
支払負担金	171,500	162,250	9,250	
雑費	8,072	10,225	△ 2,153	
管理費計	903,572	1,123,475	△ 219,903	

資金収支計算書総括表

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
(1) 基本財産運用収入	(2,640,874)	(0)	(0)	(0)	(2,640,874)
① 基本財産利息収入	2,640,874				2,640,874
(2) 特定資産運用収入	(135,694)	(0)	(0)	(0)	(135,694)
① 特定資産利息収入	53,896				53,896
② 特定資産(補助対象)利息収入	63,552				63,552
③ 子ども・若者基金利息収入	18,246				18,246
(3) 事業収入	(239,854,501)	(6,710,000)	(111,604,840)	(0)	(358,169,341)
① 一般会計諸事業収入	10,977,923				10,977,923
② 賃貸料収入		0			0
③ 学生会館会計諸事業収入			1,239,700		1,239,700
④ 横浜市受託事業収入	228,876,578		2,420,000		231,296,578
⑤ 横浜市施設管理受託収入		6,710,000			6,710,000
⑥ 横浜市指定管理者受託収入			107,945,140		107,945,140
(4) 補助金等収入	(50,671,000)	(0)	(0)	(0)	(50,671,000)
① 横浜市補助金収入	50,517,000	0			50,517,000
② 横浜商工会議所 補助金収入	100,000				100,000
③ 横浜貿易協会 補助金収入	54,000				54,000
(5) 負担金収入	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
① 負担金収入		0			0
② 光熱水費負担金収入		0			0
(6) 寄付金収入	(5,242,500)	(0)	(0)	(0)	(5,242,500)
① 寄付金収入	5,242,500		0		5,242,500
② 子ども・若者基金取崩収入	0				0
(7) 雑収入	(542,321)	(163,555)	(5,029,712)	(0)	(5,735,588)
① 受取利息収入	54,123		74,711		128,834
② 会館設備機器利用料収入			4,358,951		4,358,951
③ 雑収入	488,198	163,555	596,050		1,247,803
事業活動収入計	299,086,890	6,873,555	116,634,552	0	422,594,997

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
2 事業活動支出					
(1) 事業費支出	(259,608,539)	(6,152,984)	(105,221,695)	(0)	(370,983,218)
多文化共生のまちづくりを支					
(1-1) 援する事業費支出	(259,608,539)	(0)	(0)	(0)	(259,608,539)
① 在住外国人の自立支援 事業	244,235,279				244,235,279
② グローバル人材育成を支援する事 業	15,373,260				15,373,260
(1-2) 国際協力・交流に関する施設 を管理運営する事業費支出	(0)	(6,152,984)	(105,221,695)	(0)	(111,374,679)
① 国際協力センター運営事業		6,152,984			6,152,984
② 横浜市国際学生会館運営事業			105,221,695		105,221,695
(2) 管理費支出	(68,999,233)	(0)	(0)	(0)	(68,999,233)
① 人件費	60,795,911				60,795,911
② 事務局運営費	8,203,322				8,203,322
(3) 他会計への繰入金支出	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
事業活動支出計	328,607,772	6,152,984	105,221,695	0	439,982,451
事業活動収支差額	△ 29,520,882	720,571	11,412,857	0	△ 17,387,454
Ⅱ 投資活動収支の部					
1 投資活動収入					
(1) 補助金等収入	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(2) 特定資産取崩収入	(51,773,785)	(0)	(0)	(0)	(51,773,785)
① 退職給付引当資産取崩収入	18,272,700				18,272,700
② 横浜市補助対象事業対応特定 資産取崩収入	33,154,531				33,154,531
③ 子ども・若者基金取崩収入	346,554				346,554
(4) 他会計からの繰入金収入	(277,600)	(0)	(0)	(△277,600)	(0)
① 国際学生会館会計からの繰入 金収入	277,600			△ 277,600	0
投資活動収入計	52,051,385	0	0	△ 277,600	51,773,785

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
2 投資活動支出					
(1) 特定資産取得支出	(18,983,000)	(0)	(0)	(0)	(18,983,000)
① 退職給付引当資産取得支出	3,983,000				3,983,000
② 子ども・若者基金取得支出	15,000,000	0	0		15,000,000
(2) 固定資産取得支出	(156,530)	(0)	(0)	(0)	(156,530)
① 什器備品購入支出	156,530				156,530
(3) 他会計への繰入金支出	(0)	(0)	(277,600)	(△277,600)	(0)
① 一般会計への繰入金支出			277,600	△ 277,600	0
投資活動支出計	19,139,530	0	277,600	△ 277,600	19,139,530
投資活動収支差額	32,911,855	0	△ 277,600	0	32,634,255
Ⅲ 財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	0	0
当期収支差額	3,390,973	720,571	11,135,257	0	15,246,801
前期繰越収支差額	67,851,374	0	22,461,006	0	90,312,380
次期繰越収支差額	71,242,347	720,571	33,596,263	0	105,559,181

資 金 収 支 計 算 書（一般会計）

2025年4月1日から2026年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差 異	摘 要
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	(2, 200, 000)	(2, 640, 874)	(△440, 874)	
① 基本財産利息収入	2, 200, 000	2, 640, 874	△ 440, 874	
(2) 特定資産運用収入	(2, 000)	(135, 694)	(△133, 694)	
① 特定資産利息収入	1, 000	53, 896	△ 52, 896	
② 特定資産(補助対象)利息収入	1, 000	63, 552	△ 62, 552	
③ 子ども・若者基金利息収入	0	18, 246	△ 18, 246	
(3) 事業収入	(236, 279, 000)	(239, 854, 501)	(△3, 575, 501)	
① 一般会計諸事業収入	8, 402, 000	10, 977, 923	△ 2, 575, 923	
② 横浜市受託事業収入	227, 877, 000	228, 876, 578	△ 999, 578	
(4) 補助金等収入	(49, 863, 000)	(50, 671, 000)	(△808, 000)	
① 横浜市補助金収入	49, 709, 000	50, 517, 000	△ 808, 000	
② 横浜商工会議所 補助金収入	100, 000	100, 000	0	
③ 横浜貿易協会 補助金収入	54, 000	54, 000	0	
(5) 寄付金収入	(808, 000)	(5, 242, 500)	(△4, 434, 500)	
① 寄付金収入	200, 000	5, 242, 500	△ 5, 042, 500	
② 子ども・若者基金取崩収入	608, 000	0	608, 000	
(6) 雑収入	(1, 000)	(542, 321)	(△541, 321)	
① 受取利息収入	0	54, 123	△ 54, 123	
② 雑収入	1, 000	488, 198	△ 487, 198	
事業活動収入計	289, 153, 000	299, 086, 890	△ 9, 933, 890	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	(282, 899, 000)	(259, 608, 539)	(23, 290, 461)	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業	(263, 634, 000)	(244, 235, 279)	(19, 398, 721)	
① 横浜市多文化共生総合相談セ ンターの運営事業費支出	38, 201, 000	34, 907, 738	3, 293, 262	
② 地域日本語教育の総合的な体 制づくり推進事業費支出	34, 614, 000	29, 953, 941	4, 660, 059	
③ 日本語学習コーディネート事 業費支出	7, 995, 000	10, 660, 202	△ 2, 665, 202	
④ ラウンジ連携事業費支出	5, 338, 000	5, 173, 425	164, 575	
⑤ 多言語情報発信事業費支出	2, 437, 000	3, 249, 004	△ 812, 004	
⑥ 多言語サポーター派遣・紹介 事業費支出	44, 862, 000	40, 733, 670	4, 128, 330	
⑦ 外国につながる子ども・若者 支援事業費支出	4, 786, 000	4, 785, 637	363	
⑧ 国際交流情報提供事業費支出	2, 873, 000	2, 239, 268	633, 732	
⑨ 外国人災害時対応事業費支出	7, 164, 000	4, 797, 129	2, 366, 871	

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	摘要
⑩ なか国際交流ラウンジ運営事業費支出	25,583,000	21,293,291	4,289,709	
⑪ みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費支出	39,921,000	34,603,662	5,317,338	
⑫ 鶴見国際交流ラウンジ運営事業費支出	34,845,000	35,183,569	△ 338,569	
⑬ 共通経費支出	15,015,000	16,654,743	△ 1,639,743	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	(19,265,000)	(15,373,260)	(3,891,740)	
① 地球市民事業費支出	18,796,000	14,466,340	4,329,660	
② 共通経費支出	469,000	906,920	△ 437,920	
(2) 管理費支出	(53,234,000)	(68,999,233)	(△15,765,233)	
① 人件費支出	45,229,000	60,795,911	△ 15,566,911	
② 事務局運営費支出	8,005,000	8,203,322	△ 198,322	
事業活動支出計	336,133,000	328,607,772	7,525,228	
事業活動収支差額	△ 46,980,000	△ 29,520,882	△ 17,459,118	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(1) 補助金等収入	(808,000)	(0)	(808,000)	
① 横浜市補助金収入	808,000	0	808,000	
(2) 特定資産取崩収入	(33,703,000)	(51,773,785)	(△18,070,785)	
① 退職給付引当資産取崩収入	0	18,272,700	△ 18,272,700	
② 横浜市補助対象事業対応特定資産取崩収入	33,703,000	33,154,531	548,469	
③ 子ども・若者基金取崩収入	0	346,554	△ 346,554	
(3) その他固定資産取崩収入	(278,000)	(277,600)	(400)	
① 国際学生会館会計からの繰入金収入	278,000	277,600	400	
投資活動収入計	34,789,000	52,051,385	△ 17,262,385	
2 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	(3,984,000)	(18,983,000)	(△14,999,000)	
① 退職給付引当資産取得支出	3,984,000	3,983,000	1,000	
② 子ども・若者基金取得支出	0	15,000,000	△ 15,000,000	
(2) 固定資産取得支出	(0)	(156,530)	(△156,530)	
① 什器備品購入支出	0	156,530	△ 156,530	
投資活動支出計	3,984,000	19,139,530	△ 15,155,530	
投資活動収支差額	30,805,000	32,911,855	△ 2,106,855	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	摘要
財務活動収支差額	0	0	0	
IV予備費支出	51,676,374	0	51,676,374	
当期収支差額	△ 67,851,374	3,390,973	△ 71,242,347	
前期繰越収支差額	67,851,374	67,851,374	0	
次期繰越収支差額	0	71,242,347	△ 71,242,347	

注1 事業費支出及び管理費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額:短期借入金の最高限度額 10,000,000円

注3 2025年6月の補正は下記のとおりである。

- (1)前期繰越収支差額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。
- (2)横浜市から受託している「横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業」に、
一元相談窓口及び国際交流ラウンジ相談員の相談対応スキルアップを図るための研修を追加し、
横浜市受託事業収入及び横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費支出に計上する。
- (3)横浜市から「多文化共生の視点を取り入れた防災出前講座及びセミナー企画実施業務」を受託し、
横浜市受託事業収入及び外国人災害時対応事業費支出に計上する。

注4 2025年9月の補正は下記のとおりである。

- (1)横浜市から「小学生を対象とした国際平和学習プログラム事業」を受託し、
横浜市受託事業収入及び地球市民事業費支出に計上する。

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債として
いる。

なお、前期末及び当期末残高は、下記 2 に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	62,840,755	82,298,201
未収金	28,897,192	33,283,558
前払金	727,629	469,478
立替金	0	22,518
貯蔵品	21,500	500
合 計	92,487,076	116,074,255
未払金	19,554,644	39,718,325
前受金	3,601,545	3,678,650
預り金	1,479,513	1,434,933
合 計	24,635,702	44,831,908
次期繰越収支差額	67,851,374	71,242,347

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出/管理費支出形態別科目内訳表

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	摘 要
(1) 事業費支出	282,899,000	259,608,539	23,290,461	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業費支出	263,634,000	244,235,279	19,398,721	
給料手当支出	75,547,000	75,979,362	△ 432,362	
法定福利費支出	12,705,000	15,678,865	△ 2,973,865	
福利厚生費支出	471,000	6,382	464,618	
臨時雇賃金支出	90,654,000	78,717,573	11,936,427	
人材派遣委託費支出	10,391,000	10,610,179	△ 219,179	
会議費支出	678,000	50,400	627,600	
旅費交通費支出	1,370,000	818,487	551,513	
通信運搬費支出	1,597,000	1,575,379	21,621	
IT関連費支出	7,134,000	5,460,420	1,673,580	
消耗什器備品費支出	350,000	582,194	△ 232,194	
消耗品費支出	2,903,000	2,008,743	894,257	
修繕費支出	1,300,000	557,359	742,641	
印刷製本費支出	1,774,000	640,269	1,133,731	
光熱水料費支出	3,500,000	2,957,753	542,247	
賃借料支出	1,205,000	2,116,297	△ 911,297	
保険料支出	594,000	390,797	203,203	
諸謝金支出	20,996,000	17,684,712	3,311,288	
租税公課支出	15,016,000	16,682,231	△ 1,666,231	
支払負担金支出	0	40,000	△ 40,000	
委託費支出	9,511,000	8,792,337	718,663	
雑支出	1,055,000	1,211,612	△ 156,612	
受託財産購入費支出	1,260,000	1,673,928	△ 413,928	
共通事務費支出	3,623,000	0	3,623,000	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	19,265,000	15,373,260	3,891,740	
給料手当支出	6,224,000	6,003,800	220,200	
法定福利費支出	832,000	1,344,054	△ 512,054	
福利厚生費支出	46,000	0	46,000	
臨時雇賃金支出	3,858,000	2,497,572	1,360,428	
会議費支出	4,000	0	4,000	
旅費交通費支出	119,000	25,123	93,877	
通信運搬費支出	314,000	147,199	166,801	
IT関連費支出	80,000	162,588	△ 82,588	
消耗什器備品費支出	320,000	35,784	284,216	

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	摘 要
消耗品費支出	894,000	350,388	543,612	
修繕費支出	2,000	15,492	△ 13,492	
印刷製本費支出	1,087,000	227,456	859,544	
賃借料支出	8,000	19,312	△ 11,312	
保険料支出	10,000	1,592	8,408	
諸謝金支出	4,043,000	3,566,362	476,638	
租税公課支出	471,000	909,462	△ 438,462	
委託費支出	586,000	9,824	576,176	
雑支出	7,000	57,252	△ 50,252	
共通事務費支出	360,000	0	360,000	
(2) 管理費支出	53,234,000	68,999,233	△ 15,765,233	
役員報酬支出	7,960,000	7,931,537	28,463	
給料手当支出	30,968,000	28,728,844	2,239,156	
退職給付支出	0	18,272,700	△ 18,272,700	
法定福利費支出	6,301,000	5,862,830	438,170	
福利厚生費支出	184,000	381,358	△ 197,358	
臨時雇賃金支出	3,399,000	2,699,578	699,422	
渉外費支出	8,000	0	8,000	
会議費支出	1,000	0	1,000	
旅費交通費支出	18,000	21,327	△ 3,327	
通信運搬費支出	250,000	224,752	25,248	
IT関連費支出	100,000	420,768	△ 320,768	
消耗什器備品費支出	47,000	176,960	△ 129,960	
消耗品費支出	48,000	73,963	△ 25,963	
修繕費支出	150,000	302,194	△ 152,194	
印刷製本費支出	10,000	29,824	△ 19,824	
賃借料支出	81,000	66,528	14,472	
保険料支出	160,000	107,039	52,961	
諸謝金支出	2,970,000	2,610,850	359,150	
租税公課支出	65,000	116,692	△ 51,692	
支払負担金支出	259,000	258,000	1,000	
委託費支出	100,000	536,877	△ 436,877	
雑支出	155,000	176,612	△ 21,612	

資金収支計算書（国際協力センター特別会計）

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 事業収入	(6,800,000)	(6,710,000)	(90,000)	
① 横浜市施設管理受託収入	6,800,000	6,710,000	90,000	
(2) 雑収入	(100,000)	(163,555)	(△63,555)	
① 雑収入	100,000	163,555	△ 63,555	
事業活動収入計	6,900,000	6,873,555	26,445	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	(6,900,000)	(6,152,984)	(747,016)	
国際協力センター運営事業				
① 費支出	6,900,000	6,152,984	747,016	
事業活動支出計	6,900,000	6,152,984	747,016	
事業活動収支差額	0	720,571	△ 720,571	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	720,571	△ 720,571	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	720,571	△ 720,571	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額:短期借入金の最高限度額 15,000,000円

1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	31,770,805	4,327,363
未収金	61,279	30,729
前払金	156,500	156,500
合 計	31,988,584	4,514,592
未払金	31,988,584	3,794,021
合 計	31,988,584	3,794,021
次期繰越収支差額	0	720,571

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出形態別科目内訳表
(2025年度国際協力センター会計)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
(1) 事業費支出	6,900,000	6,152,984	747,016	
① 国際協力センター運営 事業費支出	6,900,000	6,152,984	747,016	
給料手当支出	3,196,000	3,181,090	14,910	
法定福利費支出	504,000	508,974	△ 4,974	
福利厚生費支出	0	8,591	△ 8,591	
会議費支出	20,000	0	20,000	
旅費交通費支出	20,000	0	20,000	
通信運搬費支出	20,000	40,316	△ 20,316	
IT関連費支出	360,000	401,533	△ 41,533	
消耗什器備品費支出	50,000	0	50,000	
消耗品費支出	50,000	6,928	43,072	
印刷製本費支出	300,000	0	300,000	
賃借料支出	2,190,000	1,878,000	312,000	
保険料支出	70,000	59,224	10,776	
諸謝金支出	20,000	0	20,000	
租税公課支出	20,000	22,300	△ 2,300	
支払負担金支出	30,000	31,738	△ 1,738	
雑支出	50,000	14,290	35,710	

資金収支計算書（国際学生会館特別会計）

2025年4月1日から2026年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 事業収入	(108,517,000)	(111,604,840)	(△3,087,840)	
① 学生会館諸事業収入	800,000	1,239,700	△ 439,700	
② 横浜市受託事業収入	2,420,000	2,420,000	0	
③ 横浜市指定管理者受託収入	105,297,000	107,945,140	△ 2,648,140	
(2) 寄付金収入	(20,000)	(0)	(20,000)	
① 寄付金収入	20,000	0	20,000	
(3) 雑収入	(4,582,000)	(5,029,712)	(△447,712)	
① 受取利息	2,000	74,711	△ 72,711	
② 会館設備機器利用料収入	4,500,000	4,358,951	141,049	
③ 雑収入	80,000	596,050	△ 516,050	
事業活動収入計	113,119,000	116,634,552	△ 3,515,552	
2 事業活動支出				
(1) 学生会館運営費支出	(116,848,000)	(105,221,695)	(11,626,305)	
① 会館運営事業費支出	115,843,000	104,318,123	11,524,877	
② 管理費支出	1,005,000	903,572	101,428	
事業活動支出計	116,848,000	105,221,695	11,626,305	
事業活動収支差額	△ 3,729,000	11,412,857	△ 15,141,857	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
(1) 他会計への繰入金支出	(278,000)	(277,600)	(400)	
① 一般会計繰入金支出	278,000	277,600	400	
投資活動支出計	278,000	277,600	400	
投資活動収支差額	△ 278,000	△ 277,600	△ 400	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
IV 予備費支出	18,454,006		18,454,006	
当期収支差額	△ 22,461,006	11,135,257	△ 33,596,263	
前期繰越収支差額	22,461,006	22,461,006	0	
次期繰越収支差額	0	33,596,263	△ 33,596,263	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 5,000,000円

注3 2025年6月の補正の内容は下記のとおりである。

(1) 前期繰越収支差額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。

注4 2025年9月の補正の内容は下記のとおりである。

(1) 潮田交流プラザ外壁大規模修繕に伴う共用部照明LED化工事に伴い、修繕費支出を前期繰越金より補正する。

(2) 横浜市より「横浜市ウクライナ避難民及び在住外国人（留学生）活躍機会提供業務」を受託し、横浜市受託事業収入及び会館運営事業費支出に計上する。

1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	35,356,852	48,969,874
未収金	919,610	2,420,000
立替金	2,189,641	507,338
前払金	14,394	20,493
貯蔵品	185,000	167,000
合 計	38,665,497	52,084,705
未払金	7,865,530	9,814,347
預り金	8,338,961	8,674,095
合 計	16,204,491	18,488,442
次期繰越収支差額	22,461,006	33,596,263

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出形態別科目内訳表

(2025年度国際学生会館特別会計)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
(1) 事業費支出	116,848,000	105,221,695	11,626,305	
① 会館運営事業費支出	115,843,000	104,318,123	11,524,877	
給料手当支出	18,649,000	18,343,581	305,419	
法定福利費支出	4,516,000	4,369,655	146,345	
福利厚生費支出	94,000	69,935	24,065	
臨時雇賃金支出	17,658,000	16,183,526	1,474,474	
会議費支出	836,000	4,440	831,560	
旅費交通費支出	354,000	121,888	232,112	
通信運搬費支出	985,000	801,491	183,509	
消耗什器備品費支出	1,580,000	1,087,550	492,450	
消耗品費支出	2,078,000	2,600,185	△ 522,185	
修繕費支出	11,125,000	5,403,415	5,721,585	
印刷製本費支出	560,000	560,780	△ 780	
広告宣伝費支出	100,000	69,179	30,821	
光熱水料費支出	19,000,000	18,888,757	111,243	
賃借料支出	650,000	340,613	309,387	
保険料支出	138,000	130,153	7,847	
諸謝金支出	690,000	387,321	302,679	
租税公課支出	2,903,000	4,846,837	△ 1,943,837	
支払負担金支出	200,000	12,850	187,150	
委託費支出	33,180,000	30,003,013	3,176,987	
雑支出	547,000	92,954	454,046	
② 管理費支出	1,005,000	903,572	101,428	
諸謝金支出	865,000	724,000	141,000	
支払負担金支出	140,000	171,500	△ 31,500	
雑支出	0	8,072	△ 8,072	

監査報告書

2026年6月2日

公益財団法人横浜市国際交流協会
理事長 三枝 忠裕 殿

公益財団法人横浜市国際交流協会

監事

監事

私たちは、2025年4月1日から2026年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 財務諸表すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財務諸表に対する注記ならびに附属明細書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。

公益財団法人 横浜市国際交流協会概要

2026年4月1日現在

1 設立目的 (定款第3条)

この法人は、横浜の国際都市としての歴史的・文化的特性を継承しつつ、その一層の発展に向けて、異なる文化や価値観をともに認め、尊重し合える豊かな社会づくり、国際交流・国際協力の促進を図ることを目的とする。

2 事業内容 (定款第4条)

- (1) 在住外国人の支援活動の推進
- (2) 国際交流・協力活動の推進
- (3) 国際交流・協力・在住外国人支援等に関する施設等の管理及び運営
- (4) 横浜に拠点を置く国際機関等の支援
- (5) 前各号に掲げるもののほか、第3条の目的を達成するため必要な事業

3 沿革

1981 (昭和56) 年7月8日	任意団体「横浜市海外交流協会」として設立
1982 (昭和57) 年12月28日	財団法人許可
1993 (平成5) 年3月30日	特定公益増進法人認定
1999 (平成11) 年	(財)横浜市海外交流協会から(財)横浜市国際交流協会 に名称変更
2010 (平成22) 年11月1日	公益財団法人へ移行登記完了

4 基本財産

476,943,972円

(内 訳)

横浜市出えん金 1 億円、神奈川県出えん金 5 千万円、
寄付金による増資 146,969,909円、自己資金による増資 179,974,063円

5 代表者

理事長 三枝 忠裕

6 職員数

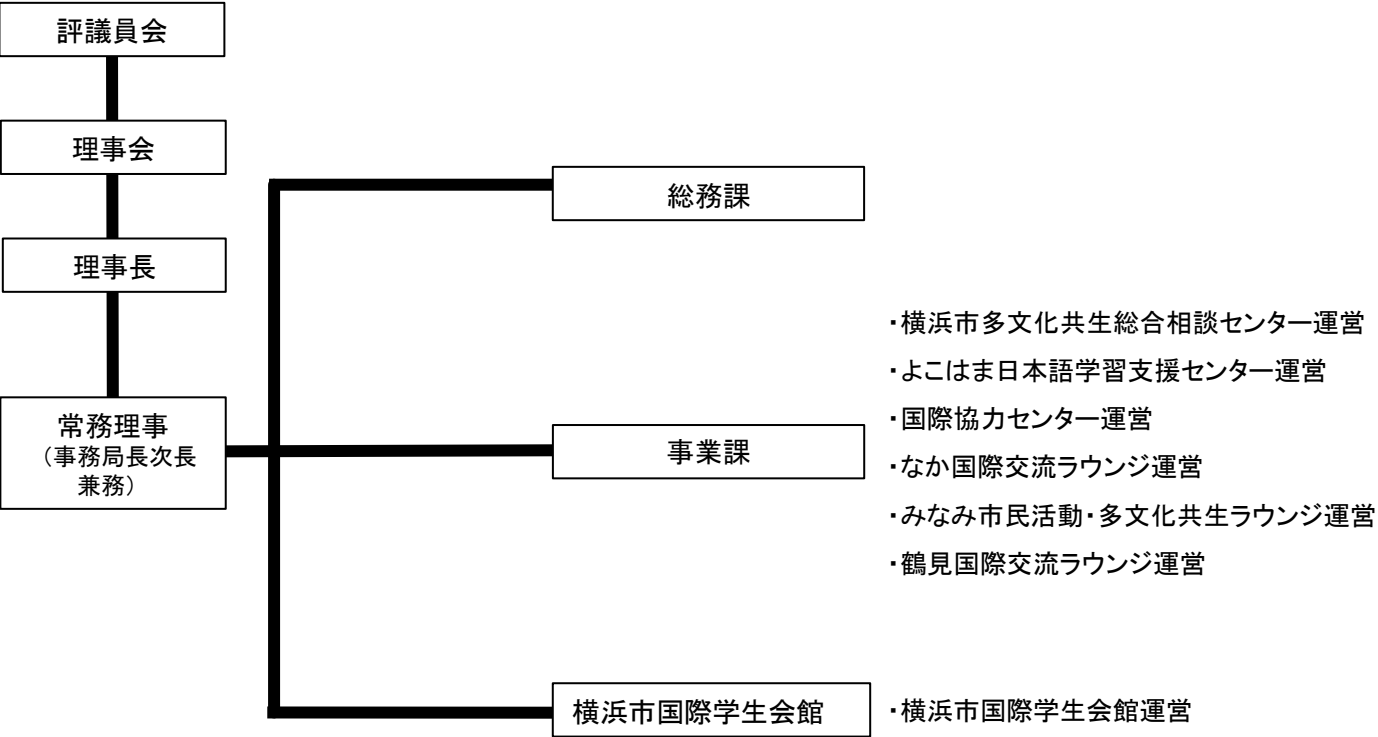
23人 (うち2人は役員を兼務)

7 所在地等

住 所 : 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1
パシフィコ横浜 横浜国際協力センター 5階
電 話 : (045)222-1171(代) ファックス : (045)222-1187
E-mail : yoke@yoke.or.jp
ホームページ : <http://www.yoke.or.jp/>
<https://www.yokeweb.com> (事業紹介)

2026年度公益財団法人横浜市国際交流協会組織図

2026年4月1日現在



公益財団法人横浜市国際交流協会 役員名簿

2026. 6. 9

理事（代表理事）	三枝 忠裕	公益財団法人横浜市国際交流協会理事長
理事（代表理事）	黒川 正人	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局長
理事	日下 晋輔	公益財団法人横浜市国際交流協会事業課担当課長
理事	小津 聡子	株式会社サカタのタネ 執行役員 経営企画部長
理事	原 優実	株式会社ツクイ 執行役員 リレーションシップ推進本部長
理事	柳下 則久	青山学院大学 教育人間科学部 特任教授
監事	伊藤 薫	株式会社テレビ神奈川 常勤監査役
監事	猪鼻 久義	公認会計士

（注）氏名に添えられた役職名は、当該役員のプロフィールの一部を示すものです。

- ・ 理事の任期：2024年6月24日～2026年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
三枝理事：2025年4月1日～2026年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
日下理事：2025年3月31日～2026年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
黒川理事：2026年4月1日～2026年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
- ・ 監事の任期：2022年6月28日～2026年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで

公益財団法人横浜市国際交流協会
評 議 員 名 簿

2026. 6. 9

小豆澤 史絵

弁護士

竹下 幸紀

横浜市市民局担当理事

施 桂栄

関東学院大学 人間共生学部学部長

須藤 浩之

株式会社神奈川新聞社 代表取締役社長

ブルース バートン

アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 所長

的場 信也

連合神奈川横浜地域連合 議長代行

(注) 氏名に添えられた役職名は、当該評議員のプロフィールの一部を示すものです。

任 期：2022年6月28日～2026年に開催する定時評議員会の終結の時まで

竹下評議員：2026年4月1日～2026年に開催する定時評議員会の終結の時まで